

令和8年度鳥取市中山間地域対策強化関連事業(6月補正後)

番号	強化方針 施策区分		利用 対象	関連事業名及び事業概要 (令和8年度予算事業)	地元 実施主体	所管課・ 室等名	令和8年度予算額・財源内訳(単位:千円)					
	重点施策	施策内容					計	国	県	地方債	その他	一般財源
							令和8年度予 算額を記入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記入
1列	2列	3列	4列	5列	6列	7列	8列	9列	10列	11列	12列	13列
1	安心して暮 らし続けるこ とのできる 地域の維持	① 健康づく り・地域共生 社会の推進	○	①事業名:地域福祉ネットワーク・支えあい推進事業費 ②事業目的:地域の住民や関係団体等が集まり、地域課題を共有し、地域福祉活動を連携・協働して行うことで、互いに支え合う地域づくりを促進する。また、複合的な生活課題のある人との継続的な関係性の構築や社会参加の支援を通じ、当人と社会とのつながり作りを進める。 ③事業主体:市、鳥取市社会福祉協議会 ④事業内容:重層的支援体制整備事業を活用し次の事業を実施する。 (1)実証地区事業費(ネットワークづくり) 実証地区の公民館等を拠点として、地区コーディネーターを各1名配置し、地区の福祉ネットワーク形成と支え合い推進のための取組を行う。 (2)つながり支援事業費(個別支援) 潜在的・複合的な生活課題のある人を把握し、当事者とのつながりづくりを続け、適切な支援につなぐとともに、地域の社会参加の場につなげる。 ⑤事業費:30,949千円	まちづくり協 議会等	地域福祉課	30,949	15,032	5,284	0	0	10,633
2	安心して暮 らし続けるこ とのできる 地域の維持	① 健康づく り・地域共生 社会の推進	○	①事業名:わが町支え愛活動支援事業補助金 ②事業目的:町内会、集落単位で取り組まれる災害時の要支援者避難体制及び平常時の見守り体制の構築を支援することにより、身近な地域で安全安心な生活基盤を整備する。 ③事業主体:鳥取市社会福祉協議会 ④事業内容:支え愛マップの作成を通じた住民主体の避難支援の仕組みを作る取組を支援する。 ⑤事業費:175千円	自治会等	地域福祉課	175	0	0	0	175	0
3	安心して暮 らし続けるこ とのできる 地域の維持	① 健康づく り・地域共生 社会の推進	○	①補助事業名:地域福祉基金事業補助金 ②事業目的:地区社会福祉協議会単位に地域・福祉活動コーディネーターを設置することにより、地域で福祉活動を行う団体や地域住民の連携を図り、地域の実情に即した地域福祉活動を行う。 ③補助事業者:鳥取市社会福祉協議会 ④補助内容:1地区につき、初年度は200,000円に、2年目以降の年度は150,000円に市長が事業の遂行に特に必要とあらかじめ認めた経費を加えた額。補助率は、10/10 ⑤市補助金予算額:920千円 ⑥負担割合:市10/10	地区社会福 祉協議会	地域福祉課	920	0	0	0	121	799
4	安心して暮 らし続けるこ とのできる 地域の維持	① 健康づく り・地域共生 社会の推進	○	①事業名:除雪応援隊派遣事業 ②事業目的:ひとり暮らしの高齢者などで除雪が困難で外出できない世帯の孤立化を防ぐため、地域における除雪体制が整うまでの間、市職員で編成した除雪応援隊を派遣する。 ③実施主体:市 ④事業内容:高齢者や身体障がいのある方などのひとり暮らしの世帯で、ご自身やご家庭、地域での除雪が困難な「避難行動要支援者支援制度」に登録されている世帯を対象として、積雪量が50cm以上で、ご自身やご家庭、地域で除雪できない場合に、玄関から道路出入口までの通路部分を外出に支障がない程度に市が除雪する。(駐車場の除雪や屋根の雪下ろしなどは行わない。) ⑤事業費:0千円		危機管理課 地域福祉課	0	0	0	0	0	0
5	安心して暮 らし続けるこ とのできる 地域の維持	① 健康づく り・地域共生 社会の推進	○	①事業名:地域見守り活動支援事業 ②事業目的:事業者と行政機関が連携し、住民の日常生活の異変等を早期発見する体制を整備することにより、安全で安心して生活できる地域づくりを目指す。 ③実施主体:事業者、県、市 ④事業内容:事業者、県、市で協定を締結し、連携した活動を行う。事業者は、日常の業務の範囲内で住民生活に異変を感じた場合、関係機関に連絡し、連絡を受けた機関は必要な対応をとる。 ⑤事業費:0千円	見守り協定 締結事業者	長寿社会課 地域振興課	0	0	0	0	0	0

番号	強化方針 施策区分		利用 対象	関連事業名及び事業概要 (令和8年度予算事業)	地元 実施主体	所管課・ 室等名	令和8年度予算額・財源内訳(単位:千円)					
	重点施策	施策内容					計	国	県	地方債	その他	一般財源
							令和8年度予 算額を記入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記入
6	安心して暮 らし続けるこ とのできる 地域の維持	② 防犯、防 災の取り組 みの推進	○	①事業名:自主防災会関係費 ②事業目的:地域の防災リーダーを養成・登録し、その中から地区公民館単位に防災指導員を委嘱、指導員とリーダーが協力して地域の防災計画の推進や自主防災会の活動支援を行う。 ③実施主体:市 ④事業内容:各地区公民館単位に1名の防災指導員の配置を目標とする。防災指導員、防災リーダーを養成するため、3日間の研修を開催し、全日程を修了した者を防災リーダーとして登録する。 ⑤事業費:・指導員報償費 610千円 ・講習会等指導謝金 480千円 ・防災リーダー養成研修会開催経費(講師謝金、郵送料等) 267千円 ⑥財源:市(一般財源)1,163千円	自主防災会	危機管理課	1,357	0	194	0	0	1,163
7	安心して暮 らし続けるこ とのできる 地域の維持	② 防犯、防 災の取り組 みの推進	○	①事業名:地区防災マップ作成支援事業 ②事業目的:自主防災会活動の一つとして、地域の実情に合った「地区防災マップ」作成の取り組みを通じて、災害の種別や規模に応じた避難所の選定や安全な避難経路の確認を行う。 ③実施主体:自主防災会、まちづくり協議会等 ④事業内容:地区防災マップは、カラーでA1版程度の大きさとし、校区、公民館等の地域を1枚にまとめて作成することを基本とするが、地域の実状に応じた形式の防災マップの作成も可能とする。 ⑤事業費:作成したマップの印刷製本費 新規150千円(＠150千円×1地区)・更新100千円(＠100千円×1地区) ⑥財源:市(一般財源)250千円	自主防災 会、まちづ り協議会	危機管理課	250	0	0	0	0	250
8	安心して暮 らし続けるこ とのできる 地域の維持	② 防犯、防 災の取り組 みの推進	○	①補助事業名:鳥取市自主防災会連合会補助事業 ②補助事業の目的:防災知識の普及や防災訓練等の実施に向け取り組んでいる鳥取市自主防災会連合会に補助金を交付することにより、地域の防災力の向上を図り、災害に強いまちづくりを推進する。 ③補助事業者:鳥取市自主防災会連合会 ④補助内容 (1)自主防災会が行う事業への助成 ・自主防災活動補助:年2回以上の防災訓練を実施した自主防災会に対し20千円を限度に補助 ・器具購入等助成:消火器購入、消火薬剤詰替及びホース格納箱更新等費用の一部を助成 ・地区防災講習補助:地区主催の講習会費用として、10千円を補助 ・地区防災訓練補助:地区主催の実動を伴う訓練に必要な消耗品、防災資機材等に係る経費を助成。100千円を基本額に訓練参加者数に応じて20千円から50千円を加算した額を補助 ・小型ポンプ修繕費補助:自主防災会が維持補修する消防用小型ポンプの更新又は修繕費用の2分の1を補助(上限100千円) ・小型ポンプ更新・新規購入助成:自主防災会が小型ポンプの更新又は新規購入する費用の4分の3を助成(上限1,500千円) (2)防災ポスターコンクールの開催、自主防災会及び防災功労者表彰、防災意識の普及啓発等 ⑤市補助金予算額:23,001千円 ⑥負担割合:県(防災危機管理対策市町村交付金)3,808千円、市14,393千円	自主防災会 連合会	危機管理課	23,001	0	3,808	4,800	0	14,393
9	安心して暮 らし続けるこ とのできる 地域の維持	② 防犯、防 災の取り組 みの推進	○	①補助事業名:がけ地近接等危険住宅移転事業 ②補助事業の目的:がけ地に近接して建築されている危険な住宅を移転することによって、住民の生命・財産を保護する。 ③補助事業者:建築基準法第39条又は40条に基づく条例によって建築が制限される区域。もしくは土砂災害防止法第8条による土砂災害特別警戒区域にある住宅等から移転を行う者。 ④補助内容:除却等は、がけ地に近接する危険住宅の除却費に対する補助、建物移転等は、がけ地にある住宅に代わる住宅の建設又は購入(土地の購入含む)のための金融機関等からの借入金の利子相当額(利率の限度8.5%)に対する補助。 ・除却等費:上限975千円 建物移転等費:上限4,210千円(特殊土壌帯指定地域7,318千円) ⑤市補助金予算額:0千円 ⑥負担割合:国1/2、県1/4、市1/4	補助申請者 が事業主体	建築指導課	0	0	0	0	0	0

番号	強化方針 施策区分		利用 対象	関連事業名及び事業概要 (令和8年度予算事業)	地元 実施主体	所管課・ 室等名	令和8年度予算額・財源内訳(単位:千円)					
	重点施策	施策内容					計	国	県	地方債	その他	一般財源
							令和8年度予 算額を記入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記入
10	安心して暮 らし続けるこ とのできる 地域の維持	② 防犯、防 災の取り組 みの推進	△	①補助事業名:鳥取市土砂災害特別警戒区域等危険住宅建替事業 ②補助事業の目的:土砂災害から住民の生命を守り、土砂災害防止法に基づいて鳥取県が指定した土砂災害特別警戒区域内に居住する方の定住を支援するため、区域内における住宅等の建替等を行う際に建物の構造を強化する工事費に対して助成。 ③補助事業者:土砂災害特別警戒区域内で建築基準法の構造規制を満たす住宅の建替、増改築を行う建築主 ④補助内容:建物の構造を強化する工事費に対して、 ・外壁の外側に鉄筋コンクリート等で防護壁を設置した場合(防護壁式):95,000円／㎡ ※㎡あたりの単価と外壁等の長さをかけて算定した事業費と構造を強化する見積り額の事業費の低い方の金額が補助金の額になりますが、補助金の額は2,000千円が上限。 ⑤市補助金予算額:0千円 ⑥負担割合:県1/2、市1/2	補助申請者 が事業主体	建築指導課	0	0	0	0	0	0
11	安心して暮 らし続けるこ とのできる 地域の維持	② 防犯、防 災の取り組 みの推進	○	①事業名:急傾斜地崩壊対策県営事業負担金 ②事業目的:災害に強いまちづくりを進めるため、県が実施する急傾斜地崩壊対策事業に要する経費の一部を市が負担することにより、急傾斜地対策事業の促進を図る。 ③実施主体:県 ④事業内容:鳥取県急傾斜地崩壊対策事業の事業費負担 ⑤事業費:68,400千円 ⑥財源:起債68,400千円、一般財源0千円		都市企画課	68,400	0	0	68,400	0	0
12	安心して暮 らし続けるこ とのできる 地域の維持	② 防犯、防 災の取り組 みの推進	○	①事業名:治水対策事業 ②事業目的:洪水時に浸水被害を受けた地域及び湛水しやすい地域、又は内水処理対策の必要な地域の浸水被害を防ぎ、住民の安全確保を図る。 ③実施主体:市 ④事業内容:浸水対策業務、浸水対策工事、排水ポンプ維持管理など ⑤事業費:95,238千円 ⑥財源:県 0千円、起債 84,500千円、市 10,738千円		河川公園課	95,238	0	0	84,500	0	10,738
13	安心して暮 らし続けるこ とのできる 地域の維持	② 防犯、防 災の取り組 みの推進	○	①補助事業名:鳥取市自主防犯活動団体補助金 ②補助事業の目的:犯罪や少年非行を未然に防止し、市民が安全で安心して暮らすことのできるまちづくりを推進するた め、自主防犯活動を行うボランティア団体の育成・支援を行うとともに、その効果的・継続的な活動の促進を図る。 ③補助事業者:自主防犯活動団体 ④補助内容 (1)補助対象経費:防犯活動講習会の開催費、防犯広報紙・安全マップの作成費等 (2)補助率:10/10 (3)補助金の上限額:100千円 ⑤市補助金予算額:100千円 ⑥負担割合:市(10/10)	自主防犯活 動団体	くらしの安 心・相談課	100	0	0	0	0	100
14	安心して暮 らし続けるこ とのできる 地域の維持	② 防犯、防 災の取り組 みの推進	○	①事業名:小規模急傾斜地崩壊対策事業 ②事業目的:土砂災害(がけ崩れ)の起こるおそれのある急傾斜地のうち、鳥取県が実施する急傾斜地崩壊対策事業の 対象とされていない保全人家5戸未満の急傾斜地において、対策事業を実施することにより、市民生活の安心・安全を確 保する。 ③実施主体:市 ④事業内容:急傾斜地崩壊対策業務、急傾斜地崩壊対策工事 ⑤事業費:219,300千円 ⑥財源:県 107,500千円、起債 111,800千円、市 0千円		河川公園課	219,300	0	107,500	111,800	0	0
15	安心して暮 らし続けるこ とのできる 地域の維持	② 防犯、防 災の取り組 みの推進	○	①事業名:急傾斜地崩壊対策事業 ②事業目的:土砂災害(がけ崩れ)の起こるおそれのある急傾斜地のうち、鳥取市が所有する土地について鳥取市が対策 事業を実施することにより、市民生活の安心・安全を確保する。 ③実施主体:市 ④事業内容:急傾斜地崩壊対策工事 ⑤事業費:15,100千円 ⑥財源:県 0千円、起債 15,100千円、市 0千円		河川公園課	15,100	0	0	15,100	0	0

番号	強化方針 施策区分		利用 対象	関連事業名及び事業概要 (令和8年度予算事業)	地元 実施主体	所管課・ 室等名	令和8年度予算額・財源内訳(単位:千円)					
	重点施策	施策内容					計	国	県	地方債	その他	一般財源
							令和8年度予 算額を記入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記入
16	安心して暮 らし続けるこ とのできる 地域の維持	② 防犯、防 災の取り組 みの推進	○	①事業名:避難行動要支援者支援事業 ②事業目的:地震や洪水などの災害時において、障がいのある方、要介護高齢者など、避難に支援を要する方が、地域の「共助」により、支援を受けられる体制づくりの推進を図る。 ③実施主体:自治会、民生委員等。 ④事業内容:対象者の名簿を作成し、地域の支援組織に提供することにより避難を要する方がいることを把握していただくとともに、支援が必要な方の個別避難計画を作成していただくための登録勧奨をすすめていただく。令和5年度より福祉専門職による個別避難計画の作成を実施。 ⑤事業費:1,232千円	自治会、民 生委員等	地域福祉課	1,232	0	0	0	1,232	0
17	安心して暮 らし続けるこ とのできる 地域の維持	③ 生活交通 の確保・情 報伝達体制 の強化	●	①補助事業名:地域主体型生活交通確保支援事業費補助金 ②補助事業の目的:交通空白地域や路線バス運行が極端に少ない地域等において生活交通を確保を目的として、NPO等が運行する共助交通を支援する。 ③補助事業者:特定非営利活動法人、認可地縁団体、社会福祉法人 等 ④事業内容 ・各運行団体への運行経費の補助 補助率:10/10 (1)運行事業:運行経費から運賃収入を差し引いて得た額を助成 (2)車両等設備整備事業:車両等設備の購入費を助成(上限額:450万円) ・運行管理支援委託の実施 ・鳥取市共助交通推進連絡会議の開催 ⑤事業費:48,396千円 (市補助金予算額:40,321千円) ⑥財源:県、市	まちづくり協 議会、 NPO、社会 福祉法人	交通政策課	48,396	0	20,000	24,400	0	3,996
18	安心して暮 らし続けるこ とのできる 地域の維持	③ 生活交通 の確保・情 報伝達体制 の強化	●	①事業名:市有償運送事業(気高バス・鹿野バス・青谷バス) ②事業目的:路線バスの代替交通対策や交通空白地域対策として、「市有償運送」により気高バス・鹿野バス、青谷バスを運行することにより生活交通の確保を図る。 ③実施主体:市 ④事業内容:気高バス・鹿野バス・青谷バスの運行委託 ⑤事業費:53,634千円 ⑥財源:県、市、その他(運賃収入)		交通政策課	53,634	0	7,399	22,900	6,954	16,381
19	安心して暮 らし続けるこ とのできる 地域の維持	③ 生活交通 の確保・情 報伝達体制 の強化	○	①補助事業名:学生等公共交通利用促進支援事業 ②補助事業の目的:本市に居住し県内の高等学校等へ通学する学生の通学費を助成することで、公共交通の利用促進を図る。 ③補助事業者:個人(本市に居住し、公共交通機関(JR、若桜鉄道、路線バス)の通学定期券を購入して県内の高等学校等に通学する学生の保護者) ④補助内容:月額実費負担額に対し7,000円を超えた額を助成 ⑤市補助金予算額:9,236千円 ⑥財源:県、市		交通政策課	9,236	0	4,617	0	0	4,619
20	安心して暮 らし続けるこ とのできる 地域の維持	③ 生活交通 の確保・情 報伝達体制 の強化	○	①補助事業名:高齢者等公共交通利用支援事業 ②補助事業の目的:免許証返納者及び高齢者(65歳以上)を対象に、路線バス定期券の購入支援を行うことで免許証返納者および高齢者の公共交通機関の利用促進を図る。 ③補助事業者:路線バス事業者 ④補助内容:路線バス定期券を5割引で購入できるように、販売事業者に対して割引額を助成 ⑤市補助金予算額:16,409千円 ⑥財源:市		交通政策課	16,409	0	0	0	8,204	8,205
21	安心して暮 らし続けるこ とのできる 地域の維持	③ 生活交通 の確保・情 報伝達体制 の強化	△	①補助事業名:バス代替タクシー運賃補助金 ②補助事業の目的:バス路線の維持が困難な地域において、路線バスの代替交通として、乗合タクシーを運行することにより、生活交通の確保を図る。 ③補助事業者:乗合タクシー運行事業者 ④補助内容:運行経費から運賃収入を差し引いた額を助成 ⑤市補助金予算額:33,513千円 ⑥財源:県、市		交通政策課	33,513	0	3,800	14,600	0	15,113

番号	強化方針 施策区分		利用 対象	関連事業名及び事業概要 (令和8年度予算事業)	地元 実施主体	所管課・ 室等名	令和8年度予算額・財源内訳(単位:千円)					
	重点施策	施策内容					計	国	県	地方債	その他	一般財源
							令和8年度予 算額を記入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記入
22	安心して暮 らし続けるこ とのできる 地域の維持	③ 生活交通 の確保・情 報伝達体制 の強化	△	①補助事業名:地方バス路線維持対策補助金 ②補助事業の目的:利用の減少、運転者不足が深刻化し運行継続が困難となった路線バス事業者に対し、財政支援を行うことで生活交通の確保を図る。 ③補助事業者:路線バス事業者 ④補助内容:不採算路線の運行経費を助成 ⑤市補助金予算額:379,836千円 ⑥財源:県、市		交通政策課	379,836	0	29,100	0	0	350,736
23	安心して暮 らし続けるこ とのできる 地域の維持	③ 生活交通 の確保・情 報伝達体制 の強化	△	①補助事業名:遠距離等通学費補助金 ②補助事業の目的:遠距離・地勢的危険等の要因により、バス若しくはJRまたは自家用車により通学する小学生、中学生の保護者に対し、その通学費用を補助し経済的負担の軽減を図る。 ③補助事業者:保護者 ④補助内容:バス若しくはJR定期券の購入にかかる費用または自家用車等での送迎によりかかる燃料代に相当する費用のうち、一定の保護者負担額を控除した金額を補助する。補助対象となるのは、原則として就学校より小学生3km、中学生5km以上離れている地域。 ⑤市補助金予算額:19,815千円(小学校12,812千円、中学校7,003千円) ⑥負担割合:小学生一人当たり月額2,430円、中学生一人当たり月額4,860円を保護者負担。ただし、高校生から数えて、第2子分は1/2免除、第3子以降分は全額免除。保護者負担を除く残額を市負担。		学校保健給食課	19,815	0	0	0	0	19,815
24	安心して暮 らし続けるこ とのできる 地域の維持	③ 生活交通 の確保・情 報伝達体制 の強化	●	①事業名:超高速情報通信基盤整備事業 ②事業目的:CATV網の老朽化及び高速化対応のため光ファイバーケーブルを敷設し、情報化の推進及び地域格差の是正を図る。 ③実施主体:市 ④事業内容:(1)CATV通信加入希望者への光ファイバーケーブル引込・宅内修繕の実施。 対象地域:佐治町、気高町、鹿野町 (2)CATV既加入者への光ファイバーケーブル引込・宅内修繕の実施(一括引込)。 対象地域:用瀬町 (3)CATV網の光化に伴い、不要となった同軸ケーブル等の撤去工事の実施。 対象地域:青谷町 ⑤事業費:131,603千円 ⑥財源:地方債 131,600千円		デジタル戦略課	131,603	0	0	131,600	0	3
25	安心して暮 らし続けるこ とのできる 地域の維持	③ 生活交通 の確保・情 報伝達体制 の強化	○	①事業名:データ放送行政情報等発信事業 ②事業目的:CATV事業者のデータ放送システムを活用したサービス(行政情報・テレビ掲示板)を提供する。 ③実施主体:CATV事業者 ④事業内容:CATV事業者の自主チャンネルを利用し、行政情報や地域情報を提供する。また、地域情報のテレビ掲示板で自治会の情報を提供するとともに代行入力を行う。 ⑤事業費:システム利用 4,981千円 ⑥財源:一般財源 4,981千円		デジタル戦略課	4,981	0	0	0	0	4,981
26	安心して暮 らし続けるこ とのできる 地域の維持	④ 買い物環 境の確保	●	①補助事業名:中山間地域・買い物支援事業 ②補助事業の目的:中山間地域において、買い物支援に係る取組や、買い物福祉サービスの取組を支援することにより買い物困難地域における買い物環境の改善を図るとともに、住民が中山間地域で安心して暮らすための環境づくりを目的とする。 ③補助事業者:個人、団体(事業者、住民代表、NPO等) ④補助内容 ・移動販売車運営費 補助率10/10、限度額1台あたり2,000千円 ・買い物福祉サービス支援事業 補助率10/10、限度額1台あたり3,700千円 ⑤市補助金予算額:14,703千円 ⑥財源:県・市	個人、団体 (事業者、住 民代表、 NPO等)	地域振興課	14,703	0	7,349	3,500	0	3,854
27	安心して暮 らし続けるこ とのできる 地域の維持	⑤ 医療・介 護人材の確 保	△	①事業名:佐治町国民健康保険診療所(歯科)運営事業 ②事業目的:佐治町地域の歯科医無医地区を解消し、地域医療体制の確立と口腔衛生の普及に努め、地域住民の健康・福祉の保持増進を図る。 ③実施主体:市 ④事業内容:佐治町国民健康保険診療所(歯科)の運営 ⑤事業費:58,203千円 ⑥財源:診療収入、国保事業勘定繰入金ほか49,318千円、市8,885千円		保険年金課 (佐治町総 合支所市民 福祉課)	58,203	0	1,884	0	47,434	8,885

番号	強化方針 施策区分		利用 対象	関連事業名及び事業概要 (令和8年度予算事業)	地元 実施主体	所管課・ 室等名	令和8年度予算額・財源内訳(単位:千円)					
	重点施策	施策内容					計	国	県	地方債	その他	一般財源
							令和8年度予 算額を記入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記入
28	安心して暮 らし続けるこ とのできる 地域の維持	⑤ 医療・介 護人材の確 保	△	①事業名:佐治町国民健康保険診療所(医科)運営事業 ②事業目的:佐治町地域の夜間の無医地区を解消し、医療・保健・福祉の連携が取れた保健医療体制の確立に努め、地 域住民の健康・福祉の保持増進を図る。 ③実施主体:市 ④事業内容:佐治町国民健康保険診療所(医科)の運営 ⑤事業費:92,530千円 ⑥財源:診療収入、国保事業勘定繰入金ほか83,680千円、市8,850千円		保険年金課 (佐治町総 合支所市民 福祉課)	92,530	0	0	0	83,680	8,850
29	安心して暮 らし続けるこ とのできる 地域の維持	⑤ 医療・介 護人材の確 保	○	①事業名:中山間地域の医療人材確保対策事業費 ②事業目的:中山間地域の医療提供体制を維持するため、地域に包括的な医療を提供する「総合診療医」を確保を図る。 ③実施主体:(1)県、(2)市 ④事業内容:(1)鳥取大学医学部地域医療学講座による総合診療医を育成・確保する取組に対し、県及び関係町とともに 支援する。 (2)東部圏域への医師の定着につながる市立病院等の取組を支援する。 ⑤事業費:812千円((1)750千円、(2)62千円) ⑥財源:一般財源812千円		保健総務課	812	0	0	0	0	812
30	安心して暮 らし続けるこ とのできる 地域の維持	⑥ 持続可能 な地域形成 の推進	●	①事業名:過疎・中山間地域振興推進員設置事業 ②事業目的:中山間に暮らす人たちがこのままずっと住み続けたいと思える安全・安心で活気のある山里、そして都会に 暮らす人たちが移り住んでみたいと思える魅力ある中山間地域を形成していくことを目指し、過疎・中山間地域振興推進 員を1名設置する。 ③直営 ④事業の内容:中山間地域の集落点検、集落のあり方に関する話し合いの促進、集落実態調査の実施など ⑤事業費:2,846千円 ⑥財源:市(総務省:集落支援員制度による全額特別交付税措置)		地域振興課	2,846	0	0	0	0	2,846
31	安心して暮 らし続けるこ とのできる 地域の維持	⑥ 持続可能 な地域形成 の推進	●	①補助事業名:小さな拠点計画づくり支援事業 ②補助事業の目的:持続可能な地域の活性化を図るため、小さな拠点の立ち上げや機能の充実に支援し、持続的な運営 を構築することを目的とする。 ③補助事業者:まちづくり協議会等地域運営組織 ④補助内容:対象経費の10分の10 限度額:一拠点あたり1,000千円 ⑤市補助金予算額:なし ⑥負担割合:県1/2・市1/2	まちづくり協 議会等地域 運営組織	地域振興課	0	0	0	0	0	0
32	安心して暮 らし続けるこ とのできる 地域の維持	⑥ 持続可能 な地域形成 の推進	●	①補助事業名:小さな拠点担い手育成支援事業 ②補助事業の目的:持続可能な地域の活性化を図るため、拠点の機能の充実、将来的に活動を担っていくリーダーの育 成を支援し、持続的な運営を構築することを目的とする。 ③補助事業者:まちづくり協議会等地域運営組織 ④補助内容:対象経費の10分の10 限度額:一拠点あたり3,000千円/3年間 ⑤市補助金予算額:3,000千円 ⑥負担割合:県1/2・市1/2	まちづくり協 議会等地域 運営組織	地域振興課	3,000	0	1,500	0	0	1,500
33	安心して暮 らし続けるこ とのできる 地域の維持	⑥ 持続可能 な地域形成 の推進	○	①事業名:小さな拠点整備事業費 ②事業目的:地域の住民が安心して暮らし続けることができるよう、住民主体による地域の暮らしを守るための仕組みづく りなどの取組みを支援する。 ③補助事業者:浜村地区活性化委員会 ④事業の内容:浜村地区活性化委員会への担い手育成事業の支援 ⑤事業費:3,000千円 ⑥財源:市1/2 県1/2	まちづくり協 議会等地域 運営組織	気高町総合 支所地域振 興課	3,000	0	1,500	0	0	1,500
34	安心して暮 らし続けるこ とのできる 地域の維持	⑥ 持続可能 な地域形成 の推進	○	①事業名:地域プロジェクトマネージャー事業費 ②事業目的:河原地域の空家対策の推進および「いなば西郷工芸の郷」のブランド力の向上、新たな工芸作家の呼び込 み等により、文化振興・移住定住促進を進め、もって地域の活性化を図り、将来にわたって安心して暮らしていけるまちづく りにつなげていくもの。 ③実施主体:市 ④事業内容:地域プロジェクトマネージャー1名の配置 ⑤事業費:4,542千円 ⑥財源:市4,542千円		河原町総合 支所地域振 興課	4,542					4,542

番号	強化方針 施策区分		利用 対象	関連事業名及び事業概要 (令和8年度予算事業)	地元 実施主体	所管課・ 室等名	令和8年度予算額・財源内訳(単位:千円)					
	重点施策	施策内容					計	国	県	地方債	その他	一般財源
							令和8年度予 算額を記入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記入
35	安心して暮 らし続けるこ とのできる 地域の維持	⑥ 持続可能 な地域形成 の推進	○	①【補助事業名】 地域コミュニティ除雪活動支援事業 ②【補助事業の目的】 大雪時に町内会等が生活道路確保のため自主的に除雪活動を行うに当たり、その経費の一部を 支援することで、地域コミュニティ活動の下支えを行うとともに、市民との協働による除雪対策の一助とする。 ③【補助事業者】 自治会(町内会) ④【補助内容】 大雪時に、町内会等が自主的に取り組む除雪活動を支援 《発動の条件》鳥取市(北部または南部)に大雪注意報が発表されたとき 《補助対象経費》町内会等が自主的に行う除雪活動に係る経費(燃料費、除雪用具費、除雪委託料など) ※補助率3/4 限度額5万円 ⑤【市補助金予算額】 3,911千円 ⑥【負担割合】 市3/4、各町内会1/4	町内会	協働推進課	3,911	0	648	700	0	2,563
36	魅力ある地 域づくり・ひ とづくりの推 進	① 伝統芸 能・伝統行 事等の維 持・継承	○	①補助事業名:伝統工芸等後継者育成支援事業 ②補助事業の目的:伝統工芸等の技術を伝承するため、後継者の受け入れを行う事業者と研修事業者に対し、助成を行 うことで、伝統工芸の保存及び活性化を図る。 ③補助事業者:受入事業者及び研修従事者 ④補助事業の内容:県の実施する「鳥取県伝統工芸等継承人材育成事業」と連携して、後継者の受入事業者と研修従事 者に対し助成する。 ⑤市補助金予算額:4,326千円 ⑥財源:県2,490千円、市1,836千円	受入事業者 及び研修従 事者	経済・雇用 戦略課	4,326	0	2,490	0	0	1,836
37	魅力ある地 域づくり・ひ とづくりの推 進	① 伝統芸 能・伝統行 事等の維 持・継承	○	①補助事業名:鳥取市伝統・郷土芸能団体備品整備補助事業 ②事業目的:伝統・郷土芸能団体が、その活動に必要な備品整備を支援することにより、保存活用に資する。 ③補助事業者:伝統・郷土芸能団体 ④補助内容:用具や衣装の新調及び補修の経費補助 補助対象経費の1/2以内(上限50万円) ⑤予算額:1,000千円 ⑥負担割合:市1/2(県市町村交付金1/5含む)、地元1/2	伝統・郷土 芸能団体	文化交流課	1,000	0	200	0	0	800
38	魅力ある地 域づくり・ひ とづくりの推 進	① 伝統芸 能・伝統行 事等の維 持・継承	●	①補助事業名:鳥取市連合団体組織による文化芸術活動支援補助事業 ②事業目的:文化活動の活性化・文化の振興等を担う文化団体の育成・支援を行う。 ③補助事業者:新市域の文化団体(連合会) ④補助内容:新市域の文化団体(連合会)の活動支援 10,000円+5,000円×団体数を補助 ⑤予算額:735千円	新市域の文 化団体(連 合会)	文化交流課	735	0	0	0	0	735
39	魅力ある地 域づくり・ひ とづくりの推 進	① 伝統芸 能・伝統行 事等の維 持・継承	○	①事業名:流しびなの館で童謡を歌う会 ②事業目的:春を告げる3月3日の恒例行事として、用瀬町の音楽団体・園児及び小学生が一堂に会し、童謡・唱歌を歌う ことにより、ふるさと用瀬の良さを再認識する。 ③委託団体:流しびなの館で童謡を歌う会実行委員会 ④委託内容:事業の実施 ⑤予算額:100千円	文化芸術団 体	用瀬町総合 支所地域振 興課	100	0	20	0	0	80
40	魅力ある地 域づくり・ひ とづくりの推 進	① 伝統芸 能・伝統行 事等の維 持・継承	●	①事業名:因幡の傘踊りの祭典開催 ②事業目的:伝統芸能の維持・継承 ③実施主体:公益財団法人鳥取市文化財団に委託 ④事業内容:民俗芸能である因幡の傘踊りを継承する各地の団体が一堂に集い、互いの技術向上と交流、因幡の傘踊り の普及・発展につなげる。 ⑤事業費:811千円 ⑥財源:市649千円、県162千円	因幡万葉歴 史館	国府町総合 支所地域振 興課	811		162			649
41	魅力ある地 域づくり・ひ とづくりの推 進	① 伝統芸 能・伝統行 事等の維 持・継承	●	①事業名:万葉フェスティバル開催 ②事業目的:伝統芸能の維持・継承 ③実施主体:(株)新日本海新聞社に委託 ④事業内容:短歌募集事業として6/1~7/31の間、広く全国的に短歌を募集し、大伴家持大賞として表彰する。学校等で出 前短歌講座を実施するとともに、一般向けにも短歌講座を開催し、短歌のすそ野を広げる。 ⑤事業費:3,070千円 ⑥財源:市1,677千円、県614千円、その他ふるさと納税繰入金779千円		国府町総合 支所地域振 興課	3,070		614		779	1,677

番号	強化方針 施策区分		利用 対象	関連事業名及び事業概要 (令和8年度予算事業)	地元 実施主体	所管課・ 室等名	令和8年度予算額・財源内訳(単位:千円)					
	重点施策	施策内容					計	国	県	地方債	その他	一般財源
							令和8年度予 算額を記入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記入
42	魅力ある地域づくり・ひとづくりの推進	① 伝統芸能・伝統行事等の維持・継承	●	①補助事業名:万葉集朗唱の会開催事業 ②補助事業の目的:伝統芸能の維持・継承 ③補助事業者:万葉集朗唱の会実行委員会 ④事業内容:大伴家持が万葉集最後の歌を詠んだ地であることになみ、町内外から参加者を広く募集し、大伴家持が詠んだ歌をリレー方式で自由に朗唱する体験型イベントである万葉集朗唱の会を開催し、万葉集への理解や親しみを深める。 ⑤補助金予算額:1,100千円 ⑥負担割合:10/10	実行委員会	国府町総合支所地域振興課	1,100		220			880
43	魅力ある地域づくり・ひとづくりの推進	①伝統芸能・伝統行事等の維持・継承	●	①補助事業名:こくふまつり開催 ②補助事業の目的:伝統芸能の維持・継承及び世代間交流の促進と地域の活性化 ③補助事業者:鳥取市東商工会 ④事業内容:因幡の傘踊りや麒麟獅子のステージショー、因幡万葉歴史館に関連したスタンプラリーや子ども向けクイズなどの回遊型イベントを通じて伝統文化の継承と文化芸術への関心を高めることを目指す。アナログ遊び屋台やビンゴ大会を通じて世代間交流を展開し、地域内外の交流を促進することにより地域の活性化を目指す。 ⑤補助金予算額:400千円 ⑥負担割合:10/10	鳥取市東商工会	国府町総合支所地域振興課	400		64			336
44	魅力ある地域づくり・ひとづくりの推進	① 伝統芸能・伝統行事等の維持・継承	●	①事業名:生涯学習推進事業(河原町文化祭) ②事業目的:豊かで潤いのある文化の薫りを地域住民同士で共有するとともに、ふれあいと交流を深め、地域文化の向上、生涯学習の推進につなげていくもの ③実施主体:市 ④事業内容:河原町文化祭などの文化活動の推進に必要な事業の委託 作品展、音楽芸能発表会、バザー・茶席、人権講演会等 ⑤事業費:303千円 ⑥財源:県60千円、市243千円	鳥取市河原町文化協会	河原町総合支所地域振興課	303		60			243
45	魅力ある地域づくり・ひとづくりの推進	① 伝統芸能・伝統行事等の維持・継承	●	地域伝統文化の保存・継承 貝がら節の担い手発掘・育成 ・地域での伝統文化継承を目的とした事業の実施 ・継承者を発掘し、次世代への人材を育成		気高町総合支所地域振興課	0	0	0	0	0	0
46	魅力ある地域づくり・ひとづくりの推進	① 伝統芸能・伝統行事等の維持・継承	●	①補助事業名:町民音楽祭(ふるさとミュージカル)開催 ②事業目的:地域の文化芸術振興及び多世代間交流の促進による次世代の育成とすそ野の拡大 ③補助事業者:鹿野町民音楽祭実行委員会 ④補助内容:「第40回鹿野町民音楽祭」開催支援 ⑤事業費:3,200千円	実行委員会	鹿野町総合支所地域振興課	3,200	0				3,200
47	魅力ある地域づくり・ひとづくりの推進	① 伝統芸能・伝統行事等の維持・継承	●	①事業名:亀井踊りの継承 ②事業目的:亀井踊り保存会の活動支援及び学校教育と連携した継承活動 ③実施主体:亀井踊り保存会 ④事業内容:鹿野学園の生徒に対し、選択制により亀井太鼓を学習する機会を設ける ⑤事業費:0円	保存会 市立学校	鹿野町総合支所地域振興課	0					
48	魅力ある地域づくり・ひとづくりの推進	① 伝統芸能・伝統行事等の維持・継承	●	①事業名:すげ笠等の伝統継承 ②事業目的:鹿野学園表鷺科(すげ笠)支援 ③実施主体:鹿野すげ笠を守る会 ④事業内容:鹿野すげ笠を守る会が鹿野学園において「表鷺科」で指導 ⑤事業費:0円	保存会 市立学校	鹿野町総合支所地域振興課	0					
49	魅力ある地域づくり・ひとづくりの推進	① 伝統芸能・伝統行事等の維持・継承	○	①補助事業名:文化芸術推進事業補助金事業(鳥の劇場20周年開催支援) ②事業目的:文化芸術団体の自主的な活動の促進、地域に根ざした創造的な文化芸術の振興を図る ③補助事業者:鳥の劇場運営委員会 ④補助内容:文化芸術団体が実施する文化芸術事業の経費補助 ⑤予算額:2,082千円	鳥の劇場運営委員会	文化交流課	2,082	0	0	0	0	2,082

番号	強化方針 施策区分		利用 対象	関連事業名及び事業概要 (令和8年度予算事業)	地元 実施主体	所管課・ 室等名	令和8年度予算額・財源内訳(単位:千円)					
	重点施策	施策内容					計	国	県	地方債	その他	一般財源
							令和8年度予 算額を記入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記入
50	魅力ある地域づくり・ひとづくりの推進	① 伝統芸能・伝統行事等の維持・継承	●	①事業名:郷土愛を育む教育の推進 ②事業目的:地域ぐるみで鹿野学園の教育活動を支援し、高い志を持ちふるさと愛にあふれる子どもを育むとともに魅力ある地域づくりを進める ③実施主体:市 ④事業内容:しかの学校応援団の活動を支援しつつ学校運営協議会と連携しながら、地域ぐるみで子どもたちを育む気風・環境を整える ⑤事業費:0円	任意団体	鹿野町総合支所地域振興課	0					
51	魅力ある地域づくり・ひとづくりの推進	② 空き家対策、遊休施設の有効活用	○	①補助事業名:鳥取市空家等除却事業 ②補助事業の目的:老朽危険空き家の所有者に対し必要な指導又は協力要請を行い、特定空家等の除却に対して支援することで住環境の整備を推進するとともに、危険空き家による災害を未然に防止する。 ③補助事業者:当課より指導を受けた危険空き家(木造又は軽量鉄骨造の住宅)の所有者又は相続人 ④補助内容:特定空家等の除却費用の1/2かつ上限600千円を補助。残置物処分を含む場合は処分費の1/2かつ上限200千円を上乗せ。 ⑤市補助金予算額:12,000千円 ⑥負担割合:国1/2、県1/4、市1/4	補助申請者が事業主体	建築指導課	12,000	6,000	3,000	0	0	3,000
52	魅力ある地域づくり・ひとづくりの推進	③ 地域団体等を核とした地域の魅力と活力の向上	△	①【補助事業名】 地域コミュニティ活動支援事業 ②【補助事業の目的】 住民の自主性及び主体性に基づいた町内会等による地域活動を支援することにより、地域コミュニティの充実・強化を図り、住民と行政との協働のまちづくりの実現に資することを目的とする。 ③【補助事業者】 自治連合会加盟の自治会(町内会) ④【補助内容】 (1)地域コミュニティ推進事業 ※補助率3/4 (2)町内会加入促進事業 ※補助率10/10 限度額3万円 ⑤【市補助金予算額】 9,442千円	自治連合会加盟の自治会	協働推進課	9,442	0	0	0	5,000	4,442
53	魅力ある地域づくり・ひとづくりの推進	③ 地域団体等を核とした地域の魅力と活力の向上	○	①【補助事業名】 鳥取市地域運営組織活動支援事業 ②【補助事業の目的】住民の自主性及び主体性に基づいたまちづくり協議会による地域活動、地域コミュニティ計画による地域の身近な課題解決に向けた取組を支援することにより、地域コミュニティの充実・強化を図り、住民と行政との協働のまちづくりの実現に資することを目的とし事業を推進する。 ③【補助事業者】 まちづくり協議会 ④【補助内容】 (1)協働のまちづくり助成事業 33協議会 (上限 45万円、補助率 10/10、当初予算額14,850千円) (2)協働のまちづくり特別支援事業 2協議会(上限 85万円、補助率10/10、当初予算額1,700千円) (3)協働のまちづくり一括交付助成事業 26協議会 (上限 93.5万円に拠点運営費(各地区公民館の設置区域の人口により変動)を合わせた額、補助率10/10、当初予算14,581千円) ※(3)については別途教育委員会予算あり(当初予算額12,605千円) ⑤【市補助金予算額】 31,131千円	まちづくり協議会	協働推進課	31,131	0	6,226	0	0	24,905
54	魅力ある地域づくり・ひとづくりの推進	③ 地域団体等を核とした地域の魅力と活力の向上	○	①【補助事業名】 町内集会所新築等補助金 ②【事業目的】 町内会のコミュニティの場である集会所の建設、改修又は賃借に対して補助金を交付することにより集会所の整備を促進し、地域コミュニティの醸成と地域の活性化を図る。 ③【補助事業者】 自治連合会に加盟している町内会 ④【事業内容】 集会所の建築・改修等に対しては、補助率1/3、上限1,000万円 集会所の賃借料に対しては、補助率1/3、上限月額15,000円／、累計10年間 ⑤【予算額】16,107千円 ⑥【負担割合】 市1/3、各町内会2/3	町内会	協働推進課	16,107	0	0	2,100	0	14,007

番号	強化方針 施策区分		利用 対象	関連事業名及び事業概要 (令和8年度予算事業)	地元 実施主体	所管課・ 室等名	令和8年度予算額・財源内訳(単位:千円)					
	重点施策	施策内容					計	国	県	地方債	その他	一般財源
							令和8年度予 算額を記入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記入
55	魅力ある地域づくり・ひとづくりの推進	③ 地域団体等を核とした地域の魅力と活力の向上	●	①補助事業名:輝く中山間地域創出事業 ②補助事業の目的:本市中山間地域の活性化に向け、集落住民等が自ら行うモデル的な計画策定経費及びソフト事業に対して支援する。また、中山間地域の住民が行う、都市部又は中山間地域同士の住民との自然、文化、特産品等を活用した交流に対して支援する。関係人口創出に向けた取り組みに対して支援する。 ③補助事業者:市内に住所を有する各種団体(集落、農業生産団体、各地域任意団体、NPO法人等) ④補助内容:集落等活性化計画を策定する経費に対し10分の10(限度額100千円)を補助する。また、活性化計画をもとに行う活性化事業(ソフト事業)を補助(10分の8以内、最大3年間で累計限度額2,000千円)する。さらに、交流に要する経費に対し10分の10(限度額100千円)を補助する。 ⑤市補助金予算額:4,670千円	中山間地域で事業を行うもの	地域振興課	4,670	0	0	2,300	1,110	1,260
56	魅力ある地域づくり・ひとづくりの推進	③ 地域団体等を核とした地域の魅力と活力の向上	●	①事業名:国府地域活性化推進事業 ②事業目的:活気あふれる地域の実現に向かい、地域住民と行政が連携し地域振興に取り組み、地域コミュニティの充実を図る。 ③実施主体:地域の団体等 ④事業内容:協働活動の支援として、資材支給や刈払機等を貸出する。 自治会長会と連名で袋川清掃事業を実施し、環境美化と協働のまちづくりを推進する。 ⑤事業費:159千円 ⑥財源:市159千円	自治会、まちづくり推進協議会、各地区団体等	国府町総合支所地域振興課	159					159
57	魅力ある地域づくり・ひとづくりの推進	③ 地域団体等を核とした地域の魅力と活力の向上	●	①補助事業名:鳥取砂丘らっきょう花マラソン開催費 ②補助事業の目的:鳥取市の花である「らっきょうの花」が咲き誇るらっきょう畑特設コースを走りながら、青く澄み渡る山陰海岸や鳥取砂丘の美しさを体感していただくとともに、『らっきょうの里鳥取市福部町』を発信していく。 ③補助事業者:鳥取砂丘らっきょう花マラソン大会実行委員会 ④補助内容:マラソン大会の開催費補助 ⑤市補助金予算額:3,216千円 ⑥負担割合:市10/10	鳥取砂丘らっきょう花マラソン大会実行委員会	福部町総合支所産業建設課	3,126				3,126	
58	魅力ある地域づくり・ひとづくりの推進	③ 地域団体等を核とした地域の魅力と活力の向上	●	市有施設の現状整理 再整備計画の作成		気高町総合支所地域振興課	0	0	0	0	0	0
59	魅力ある地域づくり・ひとづくりの推進	③ 地域団体等を核とした地域の魅力と活力の向上	●	①事業名:— ②事業目的:青谷高等学校の地域学習・地域連携の取組支援および鳥取西いなばまちづくり会社活動支援 ③実施主体:青谷高校・鳥取西いなばまちづくり会社 ④事業内容:青谷高等学校の「青谷学」「課題探求」の取組みへの支援、道の駅「気楽里」のイベント後援 ⑤事業費:— ⑥財源:— 【鹿野支所】 青谷高等学校の地域学習支援 ・青谷高等学校の「青谷学」「課題探求」の取組みへ各年度ごとに協力 鳥取西いなばまちづくり会社活動支援 ・イベント後援	県立高校まちづくり会社	気高町・鹿野町・青谷町総合支所地域振興課	0	0	0	0	0	0

番号	強化方針 施策区分		利用 対象	関連事業名及び事業概要 (令和8年度予算事業)	地元 実施主体	所管課・ 室等名	令和8年度予算額・財源内訳(単位:千円)					
	重点施策	施策内容					計	国	県	地方債	その他	一般財源
							令和8年度予 算額を記入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記入
60	魅力ある地域づくり・ひとづくりの推進	③ 地域団体等を核とした地域の魅力と活力の向上	●	①青谷地域賑わい創出事業 ②伝統産業である因州和紙の産地強化と青谷町の賑わい創出を目的とした定期的イベント開催及び青谷上寺地遺跡の利活用を推進する事業の支援により、地域の魅力づくりと情報発信により地域の活性化を図る。 ③青谷地域賑わい創出実行委員会 ④以下の事業を実施 〈青谷因州和紙産地強化事業〉 ・因州和紙後継者育成 ・伝統技術等の保存、継承 ・各種物産展での情報発信および販路開拓 ・地域イベントと連携した和紙産地PRの実施 〈青谷ようこそ市場事業〉 ・青谷ようこそ市場(7～10月開催予定) ・あおいちギャラリー(9月) 〈青谷上寺地遺跡利活用推進事業〉 ・とっとり弥生の王国青谷かみじちフェスタ(10月) ・青谷かみじちスタンプラリー ・史跡公園アダプトプログラム (補助対象経費:事業の実施に要する経費の額(協賛金、負担金等の特定財源により充当されるもの及び食糧費の額を控除したもの。補助率:10/10) ⑤2,850千円 ⑥市10/10	青谷地域に ぎわい創出 実行委員会	青谷町総合 支所地域振 興課	2,850	0	0	0	1,298	1,552
61	魅力ある地域づくり・ひとづくりの推進	③ 地域団体等を核とした地域の魅力と活力の向上	●	①青谷地域活性化推進事業 ②青谷地域の豊富な地域資源を次代に継承するため、地域住民が主体となって活動する団体で組織する「青谷地域づくり連絡協議会」を支援し、地域活動による活性化を図る。 ③青谷地域づくり連絡協議会(6団体) ④郷土芸能保存伝承活動、鳴り砂保全活動、青谷上寺地遺跡学習活動、青谷町物産販売促進活動、青谷の魅力発掘活動、観光促進活動 (補助対象経費:事業の実施に要する経費の額(協賛金、負担金等の特定財源により充当されるもの及び食糧費の額を控除したもの。補助率:10/10) ⑤1,187千円 ⑥市10/10	青谷地域づ くり連絡協 議会	青谷町総合 支所地域振 興課	1,144					1,144
62	魅力ある地域づくり・ひとづくりの推進	③ 地域団体等を核とした地域の魅力と活力の向上	●	①青谷オープン卓球大会補助金 ②地域内の優れた卓球指導人材を活用し、地域が主体となって卓球大会や卓球教室を開催することで、卓球に関わる人材の育成と「卓球のまちづくり」の推進を図る。 ③青谷オープン卓球大会実行委員会 ④・スポーツ協会青谷町支部主催で、「青谷上寺朗杯卓球大会」を開催予定。 ・青谷高校卓球部員及びOBIによる卓球教室開催協力 ・青谷オープン卓球大会の開催支援 (補助対象経費:事業の実施に要する経費の額(協賛金、負担金等の特定財源により充当されるもの及び食糧費の額を控除したもの。補助率:10/10) ⑤400千円 ⑥市10/10	青谷オーブ ン卓球大会 実行委員会	青谷町総合 支所地域振 興課	400					400
63	魅力ある地域づくり・ひとづくりの推進	③ 地域団体等を核とした地域の魅力と活力の向上	●	①青谷上寺地遺跡地域利活用運営事業 ②青谷上寺地遺跡学習等履修のため、県外から留学を希望し、青谷地域等へ下宿居住しながら通学する生徒に対して、就学期間中の生活を支援し、地域人材育成による地域振興につなげる。 ③留学生徒の保護者又は生計維持者 ④生活支援補助金(留学生1人につき月額1万円。) ⑤240千円 ⑥市10/10 本事業に関連して、地域と連携した青谷高等学校の魅力づくりの取組の協力・支援を行う。 ・「青谷高等学校の活性化を支援する会」「青谷地域賑わい創出実行委員会」と連携し、青谷学、地域課題探究の支援と青谷高等学校の魅力化の推進	青谷高等学 校の活性化 を支援する 会	青谷町総合 支所地域振 興課	240					240

番号	強化方針 施策区分		利用 対象	関連事業名及び事業概要 (令和8年度予算事業)	地元 実施主体	所管課・ 室等名	令和8年度予算額・財源内訳(単位:千円)					
	重点施策	施策内容					計	国	県	地方債	その他	一般財源
							令和8年度予 算額を記入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記入
64	魅力ある地域づくり・ひとづくりの推進	③ 地域団体等を核とした地域の魅力と活力の向上	●	・こばしまウオーキング(日置地区) 「青谷ガイドマップ」に掲載されているコースで実施予定。(開催時期11月頃)	こばしまウオーキング実行委員会	教育委員会 青谷町分室	0					
65	魅力ある地域づくり・ひとづくりの推進	③ 地域団体等を核とした地域の魅力と活力の向上	○	①事業名:舞台芸術×人材育成事業 ②事業目的:舞台芸術を生かした人材育成の取組を進めることにより、次世代育成と文化芸術振興を核とした地域活性化をめざす。 ③事業内容:トリジューク展開事業、劇場空間体験事業 ④事業費:5,764千円 ⑤財源:地域未来交付金	特定非営利活動法人鳥の劇場	文化交流課	5,764	2,882	0	0	0	2,882
66	魅力ある地域づくり・ひとづくりの推進	③ 地域団体等を核とした地域の魅力と活力の向上	●	①事業名:生涯学習推進事業 ②事業目的 ■青少年育成事業…青少年健全育成を目的として、学園生を対象とした活動を年間を通して実施する。 ◆公民館まつり…日頃の活動の成果、一年間学習してきた成果を展示公開し、広く町民に知ってもらおう。 ④事業内容 ■青少年育成事業…低学年から英語に親しむ教室、創作活動等を実施する。 ◆公民館まつり…一般・園児・学園生の作品展示とPTA関係・ボランティア団体等による出店を行う。 ⑤事業費:588千円 ⑥財源:市588千円		福部町総合支所地域振興課	588	0	0	0	0	588
67	魅力ある地域づくり・ひとづくりの推進	④ 地域で活躍するリーダーの育成や担い手の確保	●	①事業名:過疎地域振興事業費 ②事業目的:平成23年より9年間実施した「とっとりふるさと元気塾」によって誕生したリーダーを中心に、より専門的・実践的な講座「とっとりリーダーアカデミー」を行い、具体的な活動を立ち上げ地域活性化に取り組んでいく人材を育成していく。 ④事業内容:全体研修会、テーマ別専門ゼミ、エリア別専門ゼミ、麒麟のまち交流ゼミ、成果発表会、個別相談窓口 ⑤事業費:3,050千円	主に中山間地域で活動する個人・団体	地域振興課	3,050	0	0	3,000	0	50
68	魅力ある地域づくり・ひとづくりの推進	⑤ 学校のあり方検討の推進	●	気高地域統合小学校の整備 4つの小学校の統合に向けた事業推進 気高地域学校統合検討委員会での検討支援		気高町総合支所地域振興課	0	0	0	0	0	0
69	魅力ある地域づくり・ひとづくりの推進	⑤ 学校のあり方検討の推進	○	①事業名:複式学級対策事業 ②事業目的:2箇学年で15人以下(1年生を含む場合は7人以下)となる小学校の学級に対し、教員及び非常勤講師を配置することにより、複式学級による種々の困難点を解消し、円滑な学級運営への支援を図る。 ③事業主体:市 ④事業内容 【複式学級支援事業】県の学級編制基準上、複式学級を編制することになる学校に対し、複式学級支援非常勤講師を配置し、複式学級の支援を図る。8校(倉田小・東郷小・明治小・西郷小・散岐小・佐治小・宝木小・瑞穂小)13名 ⑤事業費:50,530千円 ⑥財源:地方債18,000千円、市32,530千円		学校教育課	50,530	0	0	18,000	0	32,530
70	交流人口・関係人口の拡大による中山間地域の活性化	① むら・まち交流や世代間交流の促進	●	①事業名:地域おこし協力隊事業 ②事業目的:湖南地区活性化のため、都市住民を「地域おこし協力隊」として受け入れ、地域活性化に取り組むとともに隊員の定住を図る。 ③事業内容:地域おこし協力隊員に係る経費 ④事業費:0円 ⑤財源:市0円		地域振興課	0	0	0	0	0	0
71	交流人口・関係人口の拡大による中山間地域の活性化	① むら・まち交流や世代間交流の促進	●	①事業名:地域おこし協力隊事業 ②事業目的:地域資源を活かした体験型観光誘致や伝統等を活かした賑わい創りによる地域活性化を支援するため、都市部住民を「地域おこし協力隊」として受け入れ、地域活性化に取り組むとともに隊員の定住を図る。 ③事業内容:地域おこし協力隊員に係る経費 ④事業費:4,737千円 ⑤財源:市4,737千円(内、用瀬支所予算 4,737千円)		用瀬町総合支所地域振興課	4,737	0	0	0	0	4,737

番号	強化方針 施策区分		利用 対象	関連事業名及び事業概要 (令和8年度予算事業)	地元 実施主体	所管課・ 室等名	令和8年度予算額・財源内訳(単位:千円)					
	重点施策	施策内容					計	国	県	地方債	その他	一般財源
							令和8年度予 算額を記入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記入
72	交流人口・ 関係人口の 拡大による 中山間地域 の活性化	① むら・まち 交流や世代 間交流の促 進	○	①事業名:地域おこし協力隊事業 ②事業目的:地域おこし協力隊員の募集及び採用、活動調整の委託 ③実施主体:NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会 ④事業内容:地域おこし協力隊員を雇用し、未利用の施設や住宅、遊休となっている土地などの利活用をはじめとする地域協力活動に従事してもらう。 ⑤事業費:4,100千円 ⑥負担割合:市10/10	NPO法人い んしゅう鹿 野まちづくり 協議会	鹿野町総合 支所地域振 興課	4,100	0	0	0	0	4,100
73	交流人口・ 関係人口の 拡大による 中山間地域 の活性化	① むら・まち 交流や世代 間交流の促 進	●	①事業名:地域おこし協力隊事業 ②事業目的:地域おこし協力隊事業の委託 ③実施主体:株式会社兎ッ兎ワイナリー ④事業内容:地域おこし協力隊員を雇用し、空家等を活用した交流人口の促進、未利用耕作地の利活用、地域情報の発信による地域の魅力向上につながる取り組みに従事してもらう。 ⑤事業費:5,033千円 ⑥財源:市5,033千円	株式会社 兎ッ兎ワイ ナリー	国府町総合 支所地域振 興課	5,033					5,033
74	交流人口・ 関係人口の 拡大による 中山間地域 の活性化	① むら・まち 交流や世代 間交流の促 進	○	①事業名:スマートエネルギータウン構想推進事業費(地域おこし協力隊DAO) ②事業目的:地域おこし協力隊員募集及び活動に関する委託 ③実施主体:(株)あるやうむ ④事業内容:Web3.0技術を活用し地域活性化を目指す新たな「デジタルコミュニティ」と地域おこし協力隊制度による新たな仕組み「地域おこし協力隊DAO」の活動を支援し、佐治町地域への関係人口の創出を図るもの。 ⑤事業費:6,153千円 ⑥負担割合:市10/10	(株)あるや うむ	スマートエ ネルギータ ウン推進室 (佐治町総 合支所地域 振興課)	6,153	0	0	0	0	6,153
75	交流人口・ 関係人口の 拡大による 中山間地域 の活性化	① むら・まち 交流や世代 間交流の促 進	●	①事業名:小規模校転入制度推進事業 ②事業目的:自然環境や小規模であることの特徴を活かし、特色ある学校づくりを進めている中山間地域の小規模小学校・義務教育学校に、校区外からの入学や転入学を希望する児童生徒・保護者にその教育機会を提供することを目的とする。 ③事業主体:市(特認校:東郷小、明治小、西郷小、散岐小、佐治小、瑞穂小、湖南学園、福部未来学園、鹿野学園、江山学園) ④事業内容:小規模校転入制度実施推進委員会の開催、市民・学校等への情報提供、受入地域での説明・啓発活動 ⑤事業費:217千円 ⑥財源:市10/10		学校教育課	217	0	0	0	0	217
76	交流人口・ 関係人口の 拡大による 中山間地域 の活性化	① むら・まち 交流や世代 間交流の促 進	●	①補助事業名:輝く中山間地域創出事業(再掲) ②補助事業の目的:本市中山間地域の活性化に向け、集落住民等が自ら行うモデル的な計画策定経費及びソフト事業に対して支援する。また、中山間地域の住民が行う、都市部又は中山間地域同士の住民との自然、文化、特産品等を活用した交流に対して支援する。関係人口創出に向けた取り組みに対して支援する。 ③補助事業者:市内に住所を有する各種団体(集落、農業生産団体、各地域任意団体、NPO法人等) ④補助内容:集落等活性化計画を策定する経費に対し10分の10(限度額100千円)を補助する。また、活性化計画をもとに行う活性化事業(ソフト事業)を補助(10分の8以内、最大3年間で累計限度額2,000千円)する。さらに、交流に要する経費に対し10分の10(限度額100千円)を補助する。 ⑤市補助金予算額:4,670千円	中山間地域 で事業を行 うもの	地域振興課	4,670	0	0	2,300	1,110	1,260
77	交流人口・ 関係人口の 拡大による 中山間地域 の活性化	① むら・まち 交流や世代 間交流の促 進	○	①事業名:地域おこし協力隊事業 ②事業目的:地域おこし協力隊員を雇用し、地域遡源を活用した加工品開発や特産品の販路開拓を進め、地域経済の活性化と持続可能な地域発展を促進する。 ③実施主体:募集は市、活動はNPO法人BFOじげ ④事業内容:R8は地域おこし協力隊員の募集を行う。 ⑤事業費:740千円 ⑥負担割合:市10/10	NPO法人 BFOじげ	青谷町総合 支所地域振 興課	740	0	0	0	0	740

番号	強化方針 施策区分		利用 対象	関連事業名及び事業概要 (令和8年度予算事業)	地元 実施主体	所管課・ 室等名	令和8年度予算額・財源内訳(単位:千円)					
	重点施策	施策内容					計	国	県	地方債	その他	一般財源
							令和8年度予 算額を記入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記入
78	交流人口・ 関係人口の 拡大による 中山間地域 の活性化	① むら・まち 交流や世代 間交流の促 進	●	①事業名:地域おこし協力隊事業 ②事業目的:地域おこし協力隊を雇用し、地域の自然、産業、観光資源などを再発見・磨き上げし、地域の魅力向上や新たな価値創出につなげる。また、地域が抱える課題に対し外部視点を活かして取り組む。 ④事業内容:地域おこし協力隊を募集するために必要な経費 ⑤事業費:710千円 ⑥財源:市710千円		福部町総合 支所地域振 興課	710	0	0	0	0	710
79	交流人口・ 関係人口の 拡大による 中山間地域 の活性化	② 特色ある 地域資源等 を活かした 観光振興	○	①補助事業名:山陰海岸ジオパーク魅力活用総合補助金 ②補助事業目的:山陰海岸ジオパークの取り組みの推進を図る。 ③補助事業者:山陰海岸ジオパークを活用した取組みを行う者 ④補助内容 (1)産業振興につながる事業								

番号	強化方針 施策区分		利用 対象	関連事業名及び事業概要 (令和8年度予算事業)	地元 実施主体	所管課・ 室等名	令和8年度予算額・財源内訳(単位:千円)						
	重点施策	施策内容					計	国	県	地方債	その他	一般財源	
							令和8年度予 算額を記入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記入	
84	交流人口・ 関係人口の 拡大による 中山間地域 の活性化	② 特色ある 地域資源等 を活かした 観光振興	●	商工観光の振興 交流人口や関係人口の増加につなげる魅力ある観光資源への取組支援 地域資源を生かした観光の推進【ふるさと・いなか回帰の促進】【滞在型観光の推進】 ●地域の観光資源の磨き上げ ①事業名:用瀬流しびな行事 ②事業目的:イベントを含めた行事を実施することにより、観光客の誘致と伝統文化の継承を図ることで、用瀬の地域活性化に資するため。 ③実施主体:用瀬流しびな実行委員会 ④事業内容:紙雛をさん儀に乗せ無病息災を願って千代川に流す伝統行事「ひな流し」が行われるほか、用瀬地区のまちなかでは一般家庭のひな飾りの公開や茶席、祈祷神事が行われる。 ⑤予算額:2, 343千円 ①事業名:用瀬町ジゲおこし事業 ②事業目的:千代川や用瀬山系を活用したイベントを支援することにより、地域の活性化や関係人口の創出を図る ③実施主体:用瀬町ジゲおこし実行委員会 ④事業内容:ふれあいフェスティバル(8月)、川遊びフェスティバル(夏)、用瀬山系トレイル交流大会(春、秋)、用瀬宿横丁さんぼ市(11月)の開催補助。 ⑤予算額:1, 654千円 ①事業名:もちがせ流しびなマラニック大会 ②事業目的:市民の健康作り及び親睦、健全なスポーツ活動振興を図り、「流しびなの里用瀬」を広くPRする。 ③実施主体:用瀬流しびなマラニック大会 ④事業内容:マラソンのように走ったり(10k、5k、3k)、ピクニック気分ですべいたり、自分の体力に合わせて種目が選 択できる大会として開催。 ⑤予算額:2, 000千円 ●南商工会等各種団体との連携 ・町内観光施設等との連携等		用瀬町総合 支所地域振 興課	5,997						5,997
85	交流人口・ 関係人口の 拡大による 中山間地域 の活性化	② 特色ある 地域資源等 を活かした 観光振興	●	商工観光の振興 新たな観光ニーズへの対応 ●地域の観光資源等の活用 ・地域団体の取り組みへの支援 ・登山道等の整備、保全 ①事業名:用瀬町エコツーリズム推進事業 ②事業目的:「流しびなの里をめぐるエコツーリズム」を推進し、用瀬アルプスや周辺を含めて、登山ルートの整備を行う ことで、登山客の集客等に活用する。 ③実施主体:用瀬町エコツーリズム連絡会、社まちづくり協議会 ④事業内容:登山ルートの整備(倒木除去・ルート補助のためのロープ張り、雑草除去、道幅拡幅、道標設置等) ⑤予算額:180千円 ・用瀬地域の賑わい創出 ①事業名:用瀬地域賑わい創出事業 ②事業目的:地域の各種団体との連携により、用瀬地域の資源を活用し、地域振興と賑わいの創出を図る。 ③実施主体:地域団体、市(用瀬町総合支所地域振興課) ④事業内容:令和8年度は流しびなの里魅力向上プロジェクト ⑤予算額:100千円		用瀬町総合 支所地域振 興課	280						280
86	交流人口・ 関係人口の 拡大による 中山間地域 の活性化	② 特色ある 地域資源等 を活かした 観光振興	●	商工観光の振興 魅力ある観光資源の周知 ●観光資源の情報発信 ・広報誌・HP・Instagram等を活用したPR		用瀬町総合 支所地域振 興課	-						

番号	強化方針 施策区分		利用 対象	関連事業名及び事業概要 (令和8年度予算事業)	地元 実施主体	所管課・ 室等名	令和8年度予算額・財源内訳(単位:千円)					
	重点施策	施策内容					計	国	県	地方債	その他	一般財源
							令和8年度予 算額を記入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記入
87	交流人口・ 関係人口の 拡大による 中山間地域 の活性化	② 特色ある 地域資源等 を活かした 観光振興	●	「5つの資源」を生かした地域振興 本町では、地域の宝である「星」「梨」「和紙」「話」「石」の「五し」の資源を活かした地域づくりに取り組んでいる。事業の推進母体である「五しの里さじ地域協議会」は地域の元気を復活することを目標に掲げ、田舎暮らし体験や林業体験などによる体験滞在型観光事業や教育民泊観光事業を積極的に推進している。 今後、協議会の育成支援、地域の特性を活かした新たな体験メニュー、「さじアストロパーク」を拠点とした県の星取県事業と連携した環境整備や取組、グリーンツーリズムの拡大、全国に誇れる佐治谷話の保存伝承など地域一丸となった集客・交流により地域振興に取り組む。 ●指定管理者制度によるコスモスの館の運営 ・さじアストロパークを拠点とした県の星取県事業や、五しの里の事業と連携し、地域内滞在者の宿泊場所を確保するため、指定管理者制度を活用しコスモスの館の運営を実施。 ・「五しの里さじ地域協議会」が実施する、体験型観光事業の一施設としても活用。		生涯学習・ スポーツ課 (佐治町総合支所地域振興課)	3,255	0	0	0	0	3,255
88	交流人口・ 関係人口の 拡大による 中山間地域 の活性化	② 特色ある 地域資源等 を活かした 観光振興	●	・佐治ふるさと祭り ①補助事業名:佐治ふるさと祭り事業補助金 ②補助事業目的:地域の産物や伝統文化を広くPRするとともに、町内の芸術文化団体の活動の成果発表の場として位置付け生涯学習の推進も併せて図り、地域の絆をより一層深め協働のまちづくりを進める。 ③補助事業者:佐治ふるさと祭り実行委員会 ④補助内容 (1)佐治ふるさと祭りに必要となる経費に対する補助 ⑤市補助金予算額:1,350千円 ⑥負担割合:市10/10(補助率)	佐治ふるさと祭り実行委員会	佐治町総合支所地域振興課	1,350	0	0	0	529	821
89	交流人口・ 関係人口の 拡大による 中山間地域 の活性化	② 特色ある 地域資源等 を活かした 観光振興	●	浜村温泉の活用促進 温泉を活用した地域イベントを実施し、滞在型観光資源を開拓		気高町総合支所地域振興課	0	0	0	0	0	0
90	交流人口・ 関係人口の 拡大による 中山間地域 の活性化	② 特色ある 地域資源等 を活かした 観光振興	●	①事業名:芸術によるまちづくり推進事業 ②事業目的:「芸術のまちづくり」を通して、地域の魅力発信、地域間交流、観光客や芸術家誘致など地域の活性化を図る。 ③事業内容:浜村温泉湯けむり映画塾の開催 ④事業費:1,000千円		気高町総合支所地域振興課	1,000	0	0	0	0	1,000
91	交流人口・ 関係人口の 拡大による 中山間地域 の活性化	② 特色ある 地域資源等 を活かした 観光振興	●	①事業名:貝がら節祭、気多の市、ときめき祭りのイベント支援 ②事業目的:イベントを通じて誘客を図るとともに地域住民の一体感の醸成、郷土芸能の伝承など地域活性化に寄与する。 ③事業内容:各種イベントの実施支援 ④事業費:5,124千円 ⑤財源:県、市、その他	貝がら節祭り実行委員会等地域運営組織	気高町総合支所地域振興課	5,154	0	176	0	978	4,000
92	交流人口・ 関係人口の 拡大による 中山間地域 の活性化	② 特色ある 地域資源等 を活かした 観光振興	●	①事業名:新たな魅力創出による観光客の誘致 ②事業目的:人が訪れる魅力あるまちを創出するとともに、日本文化体験の受入体制を整備し、観光客の誘客に取り組む ③実施主体:まちづくり活動組織 ④事業内容:・鹿野城跡公園の魅力アップと情報発信の強化 ・桜時期のぼんぼり・ライトアップにかかる住民活動の支援 ・鹿野往来交流館「童里夢」との連携による観光客誘致の取組み ⑤事業費:900千円	観光協会 各種団体	鹿野町総合支所地域振興課	900		180			720

番号	強化方針 施策区分		利用 対象	関連事業名及び事業概要 (令和8年度予算事業)	地元 実施主体	所管課・ 室等名	令和8年度予算額・財源内訳(単位:千円)					
	重点施策	施策内容					計	国	県	地方債	その他	一般財源
							令和8年度予 算額を記入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記入
93	交流人口・ 関係人口の 拡大による 中山間地域 の活性化	② 特色ある 地域資源等 を活かした 観光振興	●	①事業名:鹿野城跡公園管理事業 ②事業目的:地域住民や来園者が安全、安心に利用できるよう適正な維持管理を図る。また、桜の名所であることから、桜の長寿命化や植替えなどを行いながら景観の維持に努める。 ④事業内容:・植栽管理、危険木伐採 ・桜調査 ・交流広場芝生化 ⑤事業費:11,130千円 ⑥負担割合:(交流広場芝生化のみ)県50%		鹿野町総合 支所産業建 設課	11,130		475		680	9,975
94	交流人口・ 関係人口の 拡大による 中山間地域 の活性化	② 特色ある 地域資源等 を活かした 観光振興	●	①事業名:地域イベント・祭り事業 ②事業目的:各種イベントの支援・造成 ③実施主体:市 ④事業内容:・わったいな祭り(週末だけのまちのみせ、文化団体発表・展示、ええもん市等一連のイベントをSNSで情報発信等) ・西日本最大級の蓮の里・ショウブ畑の管理／蓮ウォークイベント支援 ⑤事業費:1,973千円	実行委員会 各種団体	鹿野町総合 支所地域振 興課	1,973					1,973
95	交流人口・ 関係人口の 拡大による 中山間地域 の活性化	② 特色ある 地域資源等 を活かした 観光振興	●	青谷かみじち史跡公園を中心として青谷地域を周遊する観光ガイド体制を確立するため、史跡公園や青谷町ガイドネット ワーク等関係団体と連携しながら、ガイドの育成を図る。 ・あおや郷土館、青谷町ガイドネットワークを連携した円滑なガイド受付 ・青谷町ガイドネットワークによる青谷町歴史探訪ガイドコースでのガイドの実施 ・山陰海岸ジオパーク推進協議会、同ジオパーク拠点施設鳥取市あおや郷土館と連携して、「あおやかみじちマップ」「夏 泊・長尾鼻コース」、「勝部不動滝コース」を活用したコースの周知とガイド実施。		青谷町総合 支所地域振 興課	0					
96	交流人口・ 関係人口の 拡大による 中山間地域 の活性化	③ 民泊など を活用したグ リーンツーリ ズム促進	●	①事業名:児童生徒交流体験事業(中山間地域ふるさと体験活動支援事業) ②事業目的:中山間地域における地域資源を活用した宿泊体験や住民交流などを通じ、郷土への愛着を基盤とした豊 かな人間性を育むとともに、自らの課題解決に向けた主体的な学習意欲を育成する。 ③実施主体:市 ④事業内容:宿泊体験学習、地域住民交流など ⑤事業費:8,510千円 ⑥財源:ふるさと納税基金繰入金4,255千円		学校教育課 ・総合教育 センター	8,510	0	0	0	4,255	4,255
97	交流人口・ 関係人口の 拡大による 中山間地域 の活性化	③ 民泊など を活用したグ リーンツーリ ズム促進	●	①事業名:グリーンツーリズム推進事業 ②事業目的:中山間地域の特性や自然環境を活かして、都市住民と農山漁村との交流活動(グリーンツーリズム)を推進 することにより、地域の活性化を図る。 ③事業内容:(1)鳥取市グリーンツーリズム連絡会活動への助成、(2)武蔵野市交流事業 事業費: (1)120千円、(2)2,555千円	市グリーンツ ーリズム連絡会	地域振興課	2,675	0	1,000	0	888	787
98	交流人口・ 関係人口の 拡大による 中山間地域 の活性化	③ 民泊など を活用したグ リーンツーリ ズム促進	●	①補助事業名:鳥取市中山間地域魅力ある民泊推進事業 ②補助事業の目的:中山間地域における体験型民泊(古民家・農家等)を中心に地域資源や住民とのぬくもりある交流を 活用し、観光客がまた訪れたい魅力ある滞在エリアの創造に取り組む団体及び個人に対して支援する。 ③補助事業者:宿泊事業者、民泊推進協議会 ④補助内容:ア 日本ならではの伝統的な農山漁村生活体験や地域の人々との交流を楽しむ滞在を提供する等、その宿 を訪れることが旅の目的となる宿泊施設等の整備に要する経費を補助する。(宿泊事業者:上限1,500千円、民泊推進協 議会員:上限3,000千円) イ 農山漁村等地域における自然・伝統等の体験を提供する民泊受入れのための宿泊施設等の整備に要する経費を補 助する。(上限300千円) ⑤市補助金予算額:1,500千円 ⑥補助率:1/2(県2/3、市1/3)	宿泊事業 者、民泊推 進協議会	地域振興課	1,500	0	1,000	0	0	500
99	交流人口・ 関係人口の 拡大による 中山間地域 の活性化	③ 民泊など を活用したグ リーンツーリ ズム促進	●	①事業名:地域の魅力創出事業費 ②事業目的:隣接自治体と連携して地域資源を活かした新たな魅力創出を行い情報発信する。 ③事業内容:隣接自治体と連携して、大規模自転車周遊イベントを行い、本市の魅力を発信して誘客を図り、もって本市の 地域振興・観光振興につなげる。 ④事業費:1,000千円	鳥取すご い！ライド 実行委員会	地域振興課	1,000	0	0	0	0	1,000

番号	強化方針 施策区分		利用 対象	関連事業名及び事業概要 (令和8年度予算事業)	地元 実施主体	所管課・ 室等名	令和8年度予算額・財源内訳(単位:千円)					
	重点施策	施策内容					計	国	県	地方債	その他	一般財源
							令和8年度予 算額を記入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記入
100	交流人口・ 関係人口の 拡大による 中山間地域 の活性化	④ 関係人口 の創出・拡大	○	①事業名:とっとり・つながり創出事業(越境アルバイト) ②事業目的:県外の若者と担い手不足に悩む事業者のマッチングにより事業者の働き手確保を支援する ③事業内容:人手不足で困っている事業者と地方に興味のある方々をマッチングさせる。 ④事業費:1,065千円	おたつたび	地域振興課	1,065	0	532	0	0	533
101	地場産業の 活性化と雇 用の確保	① 農地等の 保全・維持、 有害鳥獣被害対策	○	①事業名:クマ対策事業 ②目的:クマの出没が頻発していることから、住民の安全確保、また農作物への被害対策を講ずる。 ③実施主体:市、イノシシ被害対策協議会、自治会、猟友会等 ④内容:(1)クマ類総合対策事業補助金(緊急銃猟の実施に係る体制整備、出没防止対策等) 2,021千円(負担割合:国1/2、県1/4、市1/4または国2/3、県1/6、市1/6) (2)鳥取県ツキノワグマ等出没対応事業補助金(クマ出没時の薬殺対応、鳥獣被害対策実施隊員の出動経費) 1,132千円(負担割合:県1/4、市1/2) (3)緊急銃猟想定訓練講習会 464千円 ⑤事業費:3618千円	市、イノシシ 被害対策協 議会、自治 会、猟友会 等	農政企画課	3,618	0	1,967	0	0	1,651
102	地場産業の 活性化と雇 用の確保	① 農地等の 保全・維持、 有害鳥獣被害対策	○	補填) ①事業名:野生鳥獣被害防止事業 ②目的:イノシシ等の被害防止対策に必要な補助金を交付し、農林業者が安心して生産活動を行えるようにし、農林業の振興を図る。 ③実施主体:市、イノシシ被害対策協議会、自治会、猟友会等 ④内容:(1)有害鳥獣駆除実施事業委託料 1,410千円 銃器、わな等による有害鳥獣(カラス、カワウ、サル等)の駆除 (負担割合:県1/3、市2/3または市1/2または市10/10) (2)侵入防止施設整備事業補助金 9,352千円 イノシシ侵入防止柵(ワイヤーメッシュ柵、電気柵等) (負担割合:県1/3市1/3地元1/3) (3)イノシシ等捕獲奨励金 38,170千円 イノシシ1,500頭、シカ3,400頭、ヌートリア他 (負担割合:県1/2市1/2) (4)シカ・イノシシ捕獲奨励金(緊急捕獲) 44,486千円 イノシシ2,662頭、シカ 3,693頭、ヌートリア他(国定額 市 (5)免許取得促進事業 206千円 免許取得人数 8人(新規) 5人(更新)(負担割合:市10/10) (6)鳥取市鳥獣害対策協議会支援事業 2,737千円 捕獲器購入 41基(負担割合:国1/2 市1/2+消費税) (7)イノシシ解体処理施設維持管理費 374千円 需用費(燃料費、光熱水費、消耗品、手数料)(負担割合:市10/10) (8)新規銃砲所持者の育成・確保対策 195千円 担い手育成(負担割合:市10/10) (9)捕獲技術の向上対策事業 615千円 実射訓練等経費助成(負担割合:県1/2、市1/2または県1/3、市1/3) (10)いなばのジビエ推進協議会負担金 鳥取市負担金50千円 (11)鳥獣害対策システム管理運営費 594千円(負担割合:市10/10) (12)その他(人件費、捕獲確認用具、動物駆除用煙火保安講習手数料等) 17,552千円 ⑤事業費:115,741千円	市、イノシシ 被害対策協 議会、自治 会、猟友会 等	農政企画課	115,741	0	70,677	0	0	45,064
103	地場産業の 活性化と雇 用の確保	① 農地等の 保全・維持、 有害鳥獣被害対策	●	①事業名:中山間地域等直接支払交付金 ②事業の目的:農業生産活動の継続により耕作放棄地の発生を防止し、農業の多面的機能を確保する。 ③対象者:協定に基づき5年以上継続して農業生産活動を行う農業者 ④対象農地:農振農用地で、特定農山村法、山村振興法、過疎法に指定された地域及び県知事が特に必要と認めた地域のうち、急傾斜地(田1/20以上、畑15度以上)、緩傾斜地(田1/20未満1/100以上、畑15度未満8度以上)で、共同活動が行われる農地の合計面積が1ha以上で集落等を単位とする協定を締結した農用地 交付単価: 田・・・急傾斜地(16,800～21,000円/10a)、緩傾斜地(6,400～8,000円/10a) 畑・・・急傾斜地(9,200～11,500円/10a)、緩傾斜地(2,800～3,500円/10a) ⑤市交付金予算額:89,267千円 ⑥負担割合:国1/3～2/4、県1/4～1/3、市1/4～1/3	5年以上継 続して農業 生産活動をおこ なう協定を締結 した農業者	農政企画課	89,267	0	66,368	0	0	22,899

番号	強化方針 施策区分		利用 対象	関連事業名及び事業概要 (令和8年度予算事業)	地元 実施主体	所管課・ 室等名	令和8年度予算額・財源内訳(単位:千円)					
	重点施策	施策内容					計	国	県	地方債	その他	一般財源
							令和8年度予 算額を記入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記入
104	地場産業の 活性化と雇 用の確保	① 農地等の 保全・維持、 有害鳥獣被 害対策	○	①事業名:農道舗装補修等事業 ②事業の目的:農道や農業用水路等の農業用施設を整備することにより、効率的な農業運営・管理を実現する。 ③事業内容:農業用施設の簡易な整備・補修 ④事業費:35,028千円 ⑤財源:県15,241千円、市15,939千円、地元3,848千円	農業受益者	農村整備課	35,028	0	15,241	0	3,848	15,939
105	地場産業の 活性化と雇 用の確保	① 農地等の 保全・維持、 有害鳥獣被 害対策	○	①事業名:多面的機能支払交付金 ②事業の目的:農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に係る支援を行い、地域資源の適切な保全管理を実施する。 ③対象組織:農業者のみで構成される活動組織又は広域活動組織若しくは農業者及びその他の者(地域住民、団体等)で構成される活動組織又は広域活動組織 ④対象農地:農振農用地区域内の農用地及び県知事が多面的機能の発揮の観点から必要と認める農用地 基本交付単価: 田・農地維持支払(3,000円/10a)、資源向上支払(共同)(2,400円/10a)、資源向上支払(長寿命化)(4,400円/10a) 畑・農地維持支払(2,000円/10a)、資源向上支払(共同)(1,440円/10a)、資源向上支払(長寿命化)(2,000円/10a) 草地・農地維持支払(250円/10a)、資源向上支払(共同)(240円/10a)、資源向上支払(長寿命化)(400円/10a) ⑤市交付金予算額:209,586千円 ⑥負担割合:国1/2、県1/4、市1/4、その他財源は八頭町からの負担金	農業者のみ で構成され る活動組織 又は広域活 動組織若し くは農業者 及びその他 の者(地域 住民、団体 等)で構成さ れる活動組 織又は広域 活動組織	農政企画課	209,586	0	158,032	0	92	51,462
106	地場産業の 活性化と雇 用の確保	① 農地等の 保全・維持、 有害鳥獣被 害対策	○	①事業名:小規模土地改良事業 ②事業の目的:地元が実施する農業用施設の補修に際し、原材料を支給することで、負担金なしで施工が可能となり、地 域で共同して行う土地改良施設の維持管理活動を促進する。 ③事業内容:地元が実施する土地改良施設等の補修に対する原材料の支給。 ④事業費:6,000千円 ⑤財源:県3,000千円、市3,000千円	農業受益者	農村整備課	6,000	0	3,000	0	0	3,000
107	地場産業の 活性化と雇 用の確保	① 農地等の 保全・維持、 有害鳥獣被 害対策	△	①事業名:森づくり作業道整備事業 ②目的:森林の維持管理作業コストの低減を図ることを目的とし、林業専用道及び森林作業道の整備を促進する。 ③事業主体:森林組合他 ④内容:路網整備1式 ⑤事業費:15,537千円 ⑥負担割合:(森林作業道)市17/100 (林業専用道)1/2(国県補助分控除後)	森林組合他	林務水産課 (林務関係)	15,537	0	0	0	15,537	0
108	地場産業の 活性化と雇 用の確保	① 農地等の 保全・維持、 有害鳥獣被 害対策	△	①事業名:豊かな森づくり推進事業 ②目的:拡大する竹林の対策として、竹林の間伐等を実施する団体に対し鳥取県豊かな森づくり推協働税を財源として支 援し、竹林の拡大防止に取り組む。 ③事業主体:林業事業体他 ④内容:抜き伐り、搬出 7.44ha ⑤事業費:29,802千円 ⑥負担割合:県80/100、市10/100、土地所有者10/100	森林組合他	林務水産課 (林務関係)	29,802	0	26,490	0	3,312	0
109	地場産業の 活性化と雇 用の確保	① 農地等の 保全・維持、 有害鳥獣被 害対策	△	①事業名:健全な山の育成事業 ②目的:間伐施策の促進と間伐材の利用拡大を図るため、間伐材搬出支援を行う。 ③事業主体:森林組合他 ④内容:搬出量 36,990m ³ ⑤事業費:18,495千円 ⑥負担割合:定額(1㎡当たり500円)	森林組合他	林務水産課 (林務関係)	18,495	0	0	0	18,495	0
110	地場産業の 活性化と雇 用の確保	① 農地等の 保全・維持、 有害鳥獣被 害対策	△	①事業名:県営林道整備事業 ②目的:県営林道で施工する林道開設工事の実施に伴う事業費を負担する。 ③実施主体:市 ④内容:林道桑原河内線、箆山線の築造・舗装・法面工事 ⑤市負担金:8,040千円 ⑥負担割合:(用地)県1/3、市2/3 (工事)国50/100、県42.5/100、市7.5/100		林務水産課 (林務関係)	8,040	0	0	8,000	0	40
111	地場産業の 活性化と雇 用の確保	① 農地等の 保全・維持、 有害鳥獣被 害対策	△	①事業名:林道維持管理事業 ②目的:既設林道の適正な維持管理を行う。 ③事業主体:市 ④内容:林道法面、路肩の伐開、側溝内堆積土砂の撤去、資材支給、危険箇所の修繕等。 ⑤事業費:20,357千円 ⑥財源:県・市・その他		林務水産課 (林務関係)	20,357	0	2,582	0	107	17,668

番号	強化方針 施策区分		利用 対象	関連事業名及び事業概要 (令和8年度予算事業)	地元 実施主体	所管課・ 室等名	令和8年度予算額・財源内訳(単位:千円)					
	重点施策	施策内容					計	国	県	地方債	その他	一般財源
							令和8年度予 算額を記入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記入
112	地場産業の 活性化と雇 用の確保	① 農地等の 保全・維持、 有害鳥獣被 害対策	△	①事業名:造林事業 ②目的:適正な森林造成計画を計画的、効果的に推進し林業の振興を図る。 ③事業主体:森林組合他 ④内容:間伐、クスギ造林、竹林林種転換、シカ進入防止柵設置等 ⑤事業費:69,750千円 ⑥負担割合:市8.5/10～10/10、事業者0～1.5/10(国県補助分控除後)	森林組合他	林務水産課 (林務関係)	69,750	0	4,180	38,200	27,370	0
113	地場産業の 活性化と雇 用の確保	① 農地等の 保全・維持、 有害鳥獣被 害対策	△	①事業名:森林整備地域活動支援交付金事業 ②目的:森林所有者等による施業に不可欠な地域活動を支援し、森林整備の推進を図る。 ③事業主体:森林所有者等 ④内容:森林経営計画策定に係る費用の助成等 ⑤事業費:6,360千円 ⑥負担割合:国1/2・県1/4・市1/4	森林所有者 等	林務水産課 (林務関係)	6,360	0	4,770	0	0	1,590
114	地場産業の 活性化と雇 用の確保	① 農地等の 保全・維持、 有害鳥獣被 害対策	●	①事業名:共生の里推進加速化事業 ②事業の目的:企業との協働により、交流活動を通じた農業・農村の保全意識を高める。 ③対象者:中山間地域の農山村集落等 ④事業内容:企業との連携協定(原則5年間)により、農地・用水路・農道などの地域資源保全活動や営農支援等に必要経費に対して助成 ⑤補助金の上限額:【1～3年目】600千円／年・地区 【4～5年目】300千円／年・地区 【おためし】210千円／年・地区 ⑥市補助金予算額:600千円 ⑦負担割合:県2/3、市1/3	農山村集落 等	農政企画課	600	0	400	0	0	200
115	地場産業の 活性化と雇 用の確保	② 担い手の 確保・育成と 農林水産 物、加工品 等の販路拡 大	○	①補助事業名:主要園芸品目生産振興事業費 ②補助事業の目的:特に気象災害や資材等高騰の影響を受けやすい白ねぎ・ブロッコリー・らっきょうを中心とした主要園芸品目の機械導入、収量向上・品質安定のための新技術の普及促進、基盤整備、広域的な生産組織活動等を総合的に支援することで、園芸産地の強化を図るもの。 ③補助事業者:JA、JA生産部、全農、生産組織、農業者、法人等 ④補助内容 (1)産地発展成長 主要園芸品目の産地を維持・発展させるための農業協同組合等による取組支援 ○補助率 1/2(複数市町村にまたがる場合は1/3)(補助金限度額30,000千円) (2)産地規模拡大(一般) 白ねぎ・ブロッコリー・らっきょうの規模拡大等のための機械、資材等の導入支援 ○補助率 1/2又は1/3 (3)革新的技術導入実証 白ねぎ・ブロッコリー・らっきょうの単収向上・省力化・規模拡大の推進・導入のための新技術の実証等にかかる経費の支援 (4)野菜暑熱対策 昇温抑制資材、灌水資材、冷房設備等の実証にかかる経費の支援 ⑤市補助金予算額6,773千円	JA、JA 生 産部、全 農、生産組 織、農業 者、法人等	農政企画課	6,773	0	4,515	0	0	2,258
116	地場産業の 活性化と雇 用の確保	② 担い手の 確保・育成と 農林水産 物、加工品 等の販路拡 大	○	①事業名:物産振興体制強化事業 ②事業目的:物産品及び伝統工芸品等の販路拡大を図り、物産事業の振興を行うため体制を強化する。 ③実施主体:鳥取市観光コンベンション協会 ④事業内容:鳥取市観光コンベンション協会への補助金(農産物・農産加工品、伝統工芸品の魅力等を積極的に情報発信、民芸品や加工品を展示・販売する物産店の開設や販路拡大の促進、インターネットによる販路拡大・開拓の促進により、物産振興・産業振興を進める。) ⑤事業費:20,072千円 ⑥財源:国10,036千円、市10,036千円	一般社団法 人観光コン ベンション 協会	経済・雇用 戦略課	20,072	10,036	0	0	0	10,036
117	地場産業の 活性化と雇 用の確保	② 担い手の 確保・育成と 農林水産 物、加工品 等の販路拡 大	○	①事業名:物産振興事業 ②事業目的:経済の活性化を図るため、県外における物産の振興に取り組む。 ③実施主体:市 ④事業内容:県外でのイベント等に参加し、物産販売等を実施する。 ⑤事業費:7,297千円 ⑥財源:国3,250千円、市4,047千円		販路開拓・ 企画室	7,297	3,250	0	0	0	4,047

番号	強化方針 施策区分		利用 対象	関連事業名及び事業概要 (令和8年度予算事業)	地元 実施主体	所管課・ 室等名	令和8年度予算額・財源内訳(単位:千円)					
	重点施策	施策内容					計	国	県	地方債	その他	一般財源
							令和8年度予 算額を記入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記入
118	地場産業の 活性化と雇 用の確保	② 担い手の 確保・育成と 農林水産 物、加工品 等の販路拡 大	○	①事業名:地産地消の店認証事業 ②事業目的:地元の農産物を市内の飲食店が積極的に活用することにより、地産地消を市民にアピールするとともに消費の拡大を図る。 ③実施主体:市 ④事業内容:地産地消の店を認定し、認定店への認定証の交付及びホームページへの掲載によるPR等を行う。 ⑤事業費:377千円 ⑥財源:市377千円		販路開拓・ 企画室	377	0	0	0	0	377
119	地場産業の 活性化と雇 用の確保	② 担い手の 確保・育成と 農林水産 物、加工品 等の販路拡 大	○	①補助事業名:学校給食計画栽培支援事業 ②補助事業の目的:旧鳥取市の学校給食に農産物を計画的に出荷する団体に対して、出荷経費等を助成し生産組織の育成を図ることにより、児童生徒に安全・安心な農産物の提供を行い、学校給食における地元産食材の利用促進を図る。 ③補助事業者:学校給食用農産物供給集団 ④補助内容:出荷経費及び生産履歴の記帳に対して助成する。 生産農家1戸当たり3,000円。学校給食への提供量15円/10kg ⑤市補助金予算額:0千円 ⑥財源:県0千円、市0千円	学校給食用 農産物供給 団体	販路開拓・ 企画室	0	0	0	0	0	0
120	地場産業の 活性化と雇 用の確保	② 担い手の 確保・育成と 農林水産 物、加工品 等の販路拡 大	○	①補助事業名:ふるさと村推進事業 ②補助事業の目的:宅配便で加工グループ、団体等の商品を全国発送することにより、本市の農林水産物のPRとともに、むらづくり活動の活性化につなげる。 ③補助事業者:トットリ・アフトピア協会 ④対象経費:宅配便に係る運送代、パンフレット等に要する経費 ⑤市補助金予算額:500千円 ⑥補助率:市10/10	トットリ・アフ トピア協会	農政企画課	500	250	0	0	0	250
121	地場産業の 活性化と雇 用の確保	② 担い手の 確保・育成と 農林水産 物、加工品 等の販路拡 大	○	①事業名:ふるさとの味祭り事業 ②事業目的:生産者と消費者との交流を推進し、地産地消による消費拡大と農林漁業者の所得の向上を図る。 ③実施主体:トットリ・アフトピア協会 ④事業内容:本市で収穫された農産物や加工品及び農業者の手作り料理のPRや販売等、全市的な収穫祭を開催。 ⑤事業費(市予算額):772千円 ⑥財源:市10/10	トットリ・アフ トピア協会	農政企画課	772	386	0	0	0	386
122	地場産業の 活性化と雇 用の確保	② 担い手の 確保・育成と 農林水産 物、加工品 等の販路拡 大	○	①事業名:鳥取市農業再生協議会活動事業(担い手部会) ②事業目的:担い手の確保・育成、農地の利用集積、集落営農組織支援 ③実施主体:鳥取市農業再生協議会(担い手部会) ④事業内容:集落営農法人等研修会の開催、新規就農者との意見交換会、先進地視察等 ⑤事業費:93千円 ⑥財源・負担割合:市10/10	鳥取市農業 再生協議会 (担い手部 会)	農政企画課	93	0	0	0	0	93
123	地場産業の 活性化と雇 用の確保	② 担い手の 確保・育成と 農林水産 物、加工品 等の販路拡 大	●	①事業名:中山間地域を支える水田農業支援事業 ②事業目的:中山間地域で水田農業を刺させる農業者の育成及び地域の水田農業の維持発展を図る。 ③実施主体:中山間地域で活動する意欲ある農業者 ④事業内容:農業用機械導入に必要な経費を支援 ⑤事業費:2,441千円 ⑥財源・負担割合:1/2(市1/6,県1/3)		農政企画課	2,441	0	1,626	0	0	815
124	地場産業の 活性化と雇 用の確保	② 担い手の 確保・育成と 農林水産 物、加工品 等の販路拡 大	●	①事業名:福部地域活性化推進事業ほか ②事業目的:福部町の特産品である砂丘らっきょうのブランド化と地域活性化活動を支援する。 ③実施主体:未来へつながらっきょう将来ビジョン研究会 ④事業内容:市内小学校にらっきょうを植えたプランターを贈呈し、福部町の特産品であるらっきょうのPRと食農教育を推進する。 ⑤事業費:49千円 ⑥財源:市49千円		福部町総合 支所地域振 興課	49					49
125	地場産業の 活性化と雇 用の確保	② 担い手の 確保・育成と 農林水産 物、加工品 等の販路拡 大	●	特産物のPR ①事業名:貝がら節の郷づくり協議会補助金 ②補助事業の目的:気高地域への誘客を図り地域活性化につなげる。 ③補助事業者:貝がら節の郷づくり協議会 ④補助内容:しょうがぼかぼかフェスタ事業費 ⑤市補助金予算額:889千円 ⑥負担割合:県1/5、市4/5	貝がら節の 郷づくり協 議会	気高町総合 支所地域振 興課	889	0	177	0	0	712

番号	強化方針 施策区分		利用 対象	関連事業名及び事業概要 (令和8年度予算事業)	地元 実施主体	所管課・ 室等名	令和8年度予算額・財源内訳(単位:千円)					
	重点施策	施策内容					計	国	県	地方債	その他	一般財源
							令和8年度予 算額を記入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記入
126	地場産業の 活性化と雇 用の確保	② 担い手の 確保・育成と 農林水産物、加工品 等の販路拡大	●	就業研修等への支援の継続。 特産品加工施設(青谷ようこそ館)の加工・販売等の体制を支援することにより、町内はもとより、県外へ特産物の販売・PR及び企業等への販路拡大を図る。あおいち等の機会を活用しながら、農林水産物及び加工品の販売促進を図る。	青谷ようこそ館	青谷町総合 支所産業建設課	0	0	0	0	0	0
127	地場産業の 活性化と雇 用の確保	③ 6次産業化・農商工 連携の推進	○	①補助事業名:ふるさと産業規模拡大等事業 ②補助事業の目的:市内ふるさと産業(和紙、陶磁器、竹工、酒造、菓子、木製家具、建具等)について、既存事業拡大に伴う設備導入を行う事業並びに新たに開発した商品の製造及び販売を行う事業に対して支援し、その振興を図る。 ③補助事業者:市内ふるさと産業を行う事業者 ④補助内容:ふるさと産業を行う事業者の既存事業拡大に伴う設備導入等に対し、助成する。 ⑤市補助金予算額:0千円 ⑥財源:県0千円、市0千円	ふるさと産業 を行う事業者	経済・雇用 戦略課	0	0	0	0	0	0
128	地場産業の 活性化と雇 用の確保	③ 6次産業化・農商工 連携の推進	○	①補助事業名:鳥取市企業立地促進補助金 ②補助事業の目的:工場等の新増設に対し補助することにより、投資、新規雇用を促進する。 ③補助事業者:製造業、自然科学研究所・ソフトウェア業・情報処理・提供サービス業等の事業を営む者など ④補助内容:投資額×10%(限度額2億円) *対象業種ごとに投資額要件及び雇用要件あり ⑤市補助予算額:124,700千円 ⑥負担割合:市1/10、補助事業者9/10	鳥取市	企業立地・ 支援課	124,700	0	0	0	14,017	110,683
129	地場産業の 活性化と雇 用の確保	③ 6次産業化・農商工 連携の推進	●	鳥取県漁業協働組合が実施する夏泊定置網漁とこの漁で獲れた魚を販売する朝市を、地域イベント「あおいち」と共催することにより、水産業の振興、地場産業のPR等を行う。また、この機会を活用して地元特産品を販売することで、特産品の販売促進等を行うとともに、旅行代理店等と連携し定置網漁を見学するツアー催行などを実施予定。	鳥取県漁業 協同組合	青谷町総合 支所産業建設課	0	0	0	0	0	0
130	地場産業の 活性化と雇 用の確保	④ 再生可能 エネルギー の確保	●	①補助事業名:鳥取市脱炭素先行地域づくり事業交付金 ②補助事業の目的:環境省の脱炭素先行地域に選定されたエリア(若葉台、佐治町)において、地域脱炭素の取組を促進する。 ③補助事業者:鳥取市脱炭素先行地域づくり事業推進協議会の運営委員、パートナー会員、サポート会員又は鳥取市脱炭素先行地域づくり事業のに関する連携協定書を鳥取市と締結している事業者 ④補助内容:若葉台及び佐治町エリアで実施される地域脱炭素の取組に係る経費を補助 ⑤市補助予算額:462,677千円	補助申請者 が事業主体	スマートエ ネルギータ ウン推進室	896,010	881,252	0	0	0	14,758
131	地場産業の 活性化と雇 用の確保	④ 再生可能 エネルギー の確保	△	①事業名:太陽光発電設備等共同購入事業 ②事業目的:太陽光発電設備や蓄電池などを独自に導入するのではなく、本市を含む「麒麟のまち」圏域で広域的に共同で取り組む。スケールメリットを活かし、市場価格より安価に太陽光発電設備等を購入することにより、再生可能エネルギーの普及・促進を図る。 ③事業内容:本事業に賛同する自治体と公募型プロポーザルにより選定された事業者が協定を締結し、設備等の一括購入し、工事発注する。自治体は本事業の広報だけを行い、予算は計上しない。	個人	生活環境課	0	0	0	0	0	0
132	地場産業の 活性化と雇 用の確保	⑤ ソーシヤ ル・コミュニ ティビジネス 等の支援・ 促進	●	①補助事業名:中山間地域・地域資源活用型コミュニティビジネス支援事業 ②補助事業の目的:中山間地域の多様な地域資源を活用した特産品・加工品づくりのための製造販売、農家レストラン、宿泊施設などを整備する事業を支援する。 ③補助事業者:市民、団体(事業者、企業、農商工団体、NPO、集落等) ④補助内容:A 事業に必要な施設、機械、設備、器具、備品等の購入又はリースにかかる費用 イ ハード整備と一体的に整備される500千円未満の備品購入等に係る経費 ウ その他事業に必要な経費 限度額3,000千円 ⑤市補助金予算額:なし ⑥負担割合:県・市1/2、補助事業者1/2	集落、各地 域任意団 体、NPO法 人等	地域振興課	0	0	0	0	0	0

番号	強化方針 施策区分		利用 対象	関連事業名及び事業概要 (令和8年度予算事業)	地元 実施主体	所管課・ 室等名	令和8年度予算額・財源内訳(単位:千円)					
	重点施策	施策内容					計	国	県	地方債	その他	一般財源
							令和8年度予 算額を記入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記入
133	地場産業の 活性化と雇 用の確保	⑤ ソーシヤ ル・コミュニ ティビジネス 等の支援・ 促進	○	①事業名:起業のまち「鳥取」創造プロジェクト事業費 ②事業目的:地域活力や拠点性を高めることが期待されるエリアにおいて、遊休不動産(空き家・空き店舗etc.)を活用する民間まちづくり事業に投資または融資することで、エリア価値向上及び事業創出促進を図る。 ③事業主体:遊休不動産でリノベーションの手法を使って起業・創業するもの ④事業内容 ◎鳥取まちづくり融資～リノベーション創業型～ 表面金利を0.90%に引き下げるため、1.7%を利子補給(金融機関へ補助) ⑤事業費:661千円 ⑥財源:市661千円	まちづくり事 業者	企業立地・ 支援課	661	0	0	0	0	661
134	移住定住の 推進	① ふるさと・ いなか回帰 の促進	○	①事業名:鳥取市Uターン者就職活動交通費支援事業 ②事業目的:「鳥取市Uターン支援登録制度」に登録された者が、市内で行う就職活動(採用試験、合同就職面接会、市内企業訪問)に要する交通費の一部について補助する。 ③対象要件: ・就職活動を行った日の属する年度の3月31日時点で、満18歳以上40歳未満の人 ・就職活動時に鳥取県外に住んでいる人 ・「鳥取市Uターン支援登録制度」に登録している世帯 ・鳥取市内に事務所を有する企業等へ就職を希望する人 ④対象事業:市内で行われる採用試験、合同就職面接会、市内企業訪問 ⑤補助額:申請者が居住している都道府県の距離に応じて3千円～15千円を交付。 ⑤事業費0千円 ⑥財源:市0千円	県外移住者	地域振興課	0	0	0	0	0	0
135	移住定住の 推進	① ふるさと・ いなか回帰 の促進	○	①事業名:鳥取市Uターン者住宅利活用推進事業 ②事業目的:日常生活の拠点となる住宅の整備を支援することで、Uターン定住者の増加が期待できる。 ③事業内容:・本市の空家バンクに登録された住宅に定住の目的で入居する場合等において、改修や住宅にある家財道具を処分する者に対し、その費用の全部又は一部を補助する。 ・補助対象者は、鳥取県外の在住者又は鳥取県外から転入して6か月以内の者とする。 ・補助金の交付を受けた者は、事業完了後5年間は転出しないこと。 ・補助事業の実施にあたっては県内事業者への発注に努めること。 ④事業費:600千円 ⑤財源:県300千円、市300千円	県外移住者	地域振興課	600	0	300	0	0	300
136	移住定住の 推進	① ふるさと・ いなか回帰 の促進	○	①事業名:移住支援事業 ②事業目的:東京圏からのIJUターンの促進及び地方の担い手不足対策として「移住支援事業」を展開することで、本市への移住を促進するとともに、移住者の経済負担を軽減する。 ③事業内容:移住前直近10年間のうち通算5年以上、かつ移住前直近1年以上、東京23区内に住民票が存在、または東京圏(条件不利地域除く)に住民票が存在し東京23区に通勤していた者が、鳥取市内に移住した場合において、1.移住支援金の対象となる企業の求人に就職した場合、2.専門人材として就業する場合、3.テレワークにより業務を継続する場合、4.鳥取県が実施する起業支援事業の交付決定を受けた場合のいずれかに該当する場合に移住支援金を交付する。 ④支援金額 60万円/単身世帯、100万円/2人以上世帯 ※18歳未満の者を帯同した移住の場合は18歳未満の者一人当たり100万円を加算 ⑤事業費:11,800千円 ⑥負担割合 国1/2、県1/4、市1/4	県外移住者	地域振興課	11,800	0	8,850	0	0	2,950
137	移住定住の 推進	① ふるさと・ いなか回帰 の促進	○	①事業名:お試し定住体験事業 ②事業目的:定住を検討されている方に、体験施設(一戸建住宅)で鳥取暮らしを体験していただく。 ③事業内容 (1)体験施設 ・本町、用瀬町、気高町に空き家提供住宅が1棟ずつ(本町はマンション) ・鹿野町湯川住宅団地に温泉付き新築住宅2棟	お試し定住 体験事業受 託団体	地域振興課	1,924	0	0	0	0	1,924

番号	強化方針 施策区分		利用 対象	関連事業名及び事業概要 (令和8年度予算事業)	地元 実施主体	所管課・ 室等名	令和8年度予算額・財源内訳(単位:千円)					
	重点施策	施策内容					計	国	県	地方債	その他	一般財源
							令和8年度予 算額を記入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記入
138	移住定住の 推進	① ふるさと・ いなか・回帰 の促進	○	①事業名:鳥取市お試し移住に係るレンタカー・タクシー利用補助事業 ②事業目的:本市に移住・定住することを目的とした視察等の活動を実施するために本市を訪れる県外在住者に対し、レ ンタカー借上料又はタクシー利用料の一部を補助することにより、移住促進につなげる。 ③対象要件: ・鳥取県外に住所がある者 ・鳥取市定住促進・Uターン相談支援窓口に相談者登録している者 ・本市に移住・定住する意志のある者であって、次に掲げるいずれかの活動を行うために本市を訪れた者 ア 市内で住所、仕事、子どもの就園・就学先等を探す活動 イ 本市のお試し定住体験施設を利用する活動 ウ 市内で実施されている各種体験活動等に参加する活動 エ 移住に向けた準備として、本市の文化、歴史並びに風土及び気候を知るための活動 オ アからエまでに掲げるもののほか、市長が特に必要と認める活動 ・国、県、市町村その他公的支援機関又は市内企業等から本補助金と同主旨の助成を別途受けていない者 ④補助額:本市滞在中に利用したレンタカーの借上料またはタクシー運賃の1/2(上限1世帯につき10千円まで) ⑤事業費0千円 ⑥財源:市0千円	県外移住者	地域振興課	0	0	0	0	0	0
139	移住定住の 推進	① ふるさと・ いなか・回帰 の促進	●	①事業名:鳥取市移住定住空き家運営業務 ②事業目的:移住希望者へ提供できる空き家を確保するため。 ③事業内容:・地元団体等に事業委託し、空き家情報の収集、発信、移住希望者への空き家紹介、移住希望者の要望に 対応できる地域資源の発掘・把握、有効活用等を行い、移住定住促進を図る。 ・鳥取地域明治地区、福部地域、河原地域西郷地区、用瀬地域用瀬地区、佐治地域、気高地域浜村地区・逢坂地区、鹿 野地域、青谷地域で実施。 ④事業費:3,445千円 ⑤財源:県1,702千円、市1,743千円	空き家運 営業務受託団 体	地域振興課	3,445	0	1,702	0	0	1,743
140	移住定住の 推進	① ふるさと・ いなか・回帰 の促進	○	①事業名:地域おこし協力隊定住・定着支援事業 ②事業目的:地域おこし協力隊員の任期終了後の定住・定着を図る。 ③事業内容:隊員の任期終了後の定住・定着に要する経費の一部を支援する。 ・定住奨励金:定額150千円 ・家賃補助:補助率1/2 上限額 27千円/月 ・住宅修繕補助:補助率10/10 上限額 300千円 ・起業経費補助:補助率10/10 上限額 1,000千円 ④事業費:1,855千円 ⑤財源:市1,855千円		地域振興課	1,855	0	0	0	0	1,855
141	移住定住の 推進	② 若者定 着・定住促 進	○	①事業名:鳥取市ふるさとでの新しいライフステージ支援事業 ②事業目的:結婚、出産又は子育てを機会とした若年者のIUUターンを促進するため移住を目的として転入した世帯に対し 奨励金を交付する。 ③対象要件: ・申請日の前2ヶ月以内に世帯2人以上で新たに住民登録をした世帯。 ・新たに住民登録をした世帯員のうち1人以上(子を除く。)が転入日において満39歳以下であること。 ・新たに住民登録をした世帯員全員が転入日1年以内に本県に居住したことがないこと。 ・転勤、研修等による転入でなく、本市に継続して3年以上定住する意志を持って転入していること。 ・申請時に次のいずれかの要件を満たしていること。 ア 結婚をして10年以内であること。 イ 新たに住民登録をした世帯員に妊娠中の者がいること。 ウ 新たに住民登録をした世帯員に高等学校入学前の子がいること。 ④補助額:アを満たす世帯は5万円、イまたはウを満たす世帯は10万円を交付。 ⑤事業費2,500千円 ⑥財源:県1,250千円、市1,250千円	県外移住者	地域振興課	2,500	0	1,250	0	0	1,250
142	移住定住の 推進	② 若者定 着・定住促 進	○	①事業名:麒麟のまち婚活サポートセンター運営事業 ②事業の目的:婚活サポートセンターの運営をすることにより、結婚を希望する若者に対し出会いから結婚までフォロー アップを行い、人口減少の要因となる未婚化及び少子化の解消を図る。 ③実施主体:鳥取市(委託事業) ④事業内容:婚活イベント、婚活相談会などの開催 ホームページ、チラシ、会員向けメルマガなどによる事業の周知 麒麟のまち圏域の自治体などとの連携 ⑤事業費:11,930千円 ⑥財源:市、その他		政策企画課	11,930	0	0	0	5,152	6,778

番号	強化方針 施策区分		利用 対象	関連事業名及び事業概要 (令和8年度予算事業)	地元 実施主体	所管課・ 室等名	令和8年度予算額・財源内訳(単位:千円)					
	重点施策	施策内容					計	国	県	地方債	その他	一般財源
							令和8年度予 算額を記入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記 入	財源額を記入
143	移住定住の 推進	③ 地域の情 報発信の強 化	○	①事業名:鳥取市移住・交流情報ガーデン設置事業 ②事業目的:移住希望者への情報発信拠点、移住者交流の場として設置することで、移住定住促進を図る。 ③事業内容 ・鳥取市移住・交流情報ガーデンの設置(鳥取市永楽温泉町109番地) ・2名の移住定住コンシェルジュによる移住相談、情報発信 ・移住者交流の場、各種イベントの開催 ④事業費:19,962千円 ⑤財源:市19,962千円	鳥取開発公 社	地域振興課	19,962	0	0	0	0	19,962
144	移住定住の 推進	③ 地域の情 報発信の強 化	●	気高地域の情報を継続して発信し、新規フォロワーを獲得する。		気高町総合 支所地域振 興課	0	0	0	0	0	0